TOSHIBA 東芝デジタルコントローラ取扱説明書

対象機種	TSAM-R770B

このたびは、東芝デジタルコントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの東芝デジタルコントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

目　次

安全上のご注意 …… 2
用語の説明 …… 7
使用上のご注意 …… 8
各部のなまえとはたらき …… 9
設置のしかた …… 13
接続のしかた …… 13
■テレビカメラ、モニタテレビ等との接続 …… 14
■外部増設記憶装置および外部一時記憶装置との接続 …… 15
■デジタルセレクタとの接続 …… 16
■センサーとの接続 …… 17
■リモコンチェンジャーとの接続 …… 18
■BNCコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた …… 18
使いかた …… 19
■初期設定について …… 19
■出画モードについて …… 20
■操作ロックについて …… 22
操作のしかた …… 23
■記録（録画、録音）について …… 23
■モニタ1 …… 24
●カメラ監視モード …… 24
●再生映像モード …… 28
●サーチ（検索）のしかた …… 33
●外部映像モード …… 35
●外部一時記憶（ZIP）再生モード …… 36
■モニタ2 …… 41
●カメラ監視モード …… 41
プログラムのしかた …… 44
■プログラムの初期化 …… 44
■プログラム設定項目 …… 44
■プログラムの設定手順 …… 47
■各項目の設定のしかた …… 48
アラーム（異常発生時）について …… 70
理修サービス …… 73
■ご相談のまえに、つぎのことをお調べください …… 73
仕様 …… 74
外形寸法図 …… 76
保証とアフターサービスについて …… 76

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了>TSAM-R770B (1 / 76)

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

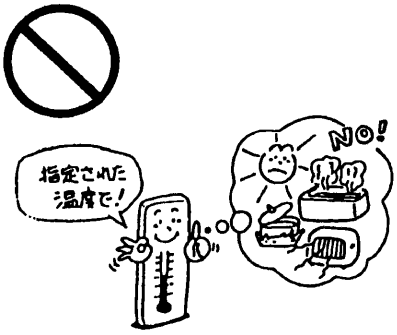
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

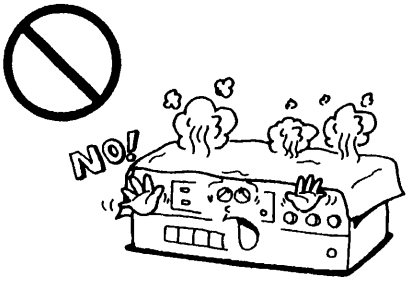
■通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

- サウナや風呂場など
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
- 直射日光のあたる場所
- 夏の窓を閉めきった自動車の中
- 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所



■この機器の通風孔はふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

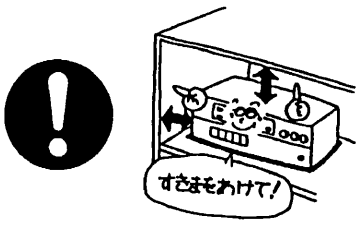
- 風通しの悪い狭い所におしこむ。
- テーブルクロスなどをかけたり、じゅーたんや布団の上に置いて使用する。
- 仰向けや横倒し、逆さにする



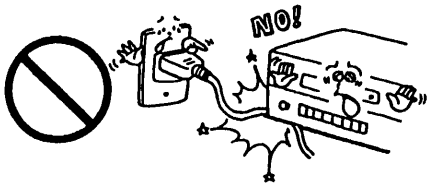
<生産完了>TSAM-R770B (2 / 76)

⚠ 警告

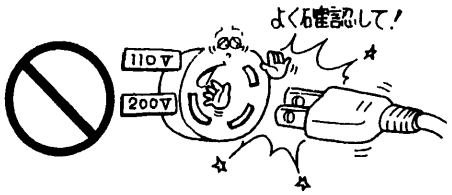
■ この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。
内部に熱がこもり火災の原因となります。



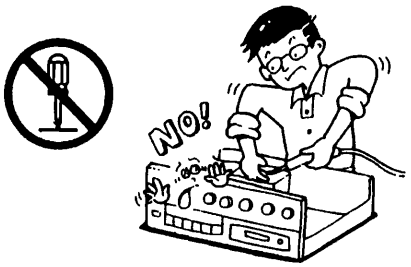
■ 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



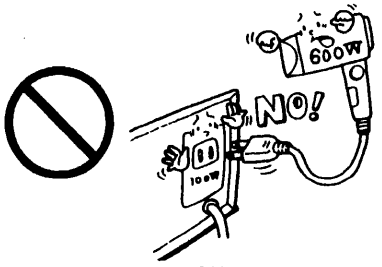
■ 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災,感電の原因となります。



■ この機器は改造しないでください。
火災,感電の原因となります。

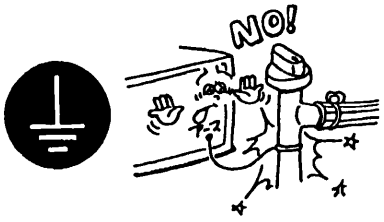


■ この機器のＡＣアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。



■ＡＣ100Ｖ関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。

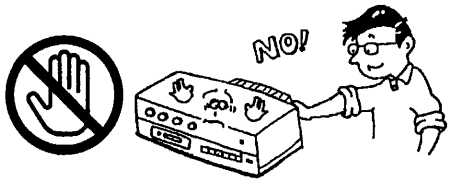
■ 必ずアース端子は接地してください。
- 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
- ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
- アースはＤ種（第３種）接地工事（接地抵抗100Ω以下）とし、専用としてください。



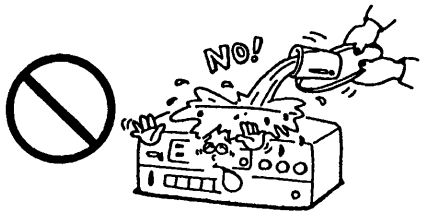
⚠ 警告

〔使うときの注意〕

■ この機器の背面の放熱器に触れないでください。
この放熱器は、高温となりますので、やけどの恐れがあります。

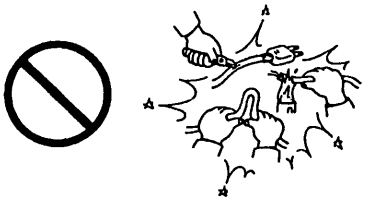


■ この機器に水が入つだり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。

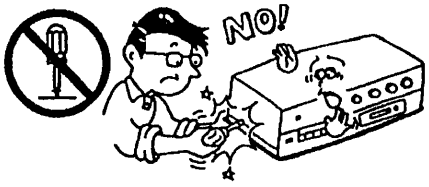


■ この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入つた容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入つた場合、火災、感電の原因となります。

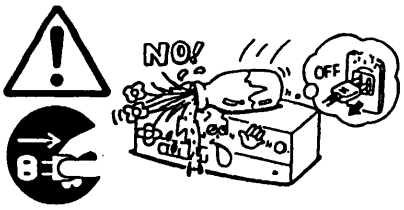
■ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



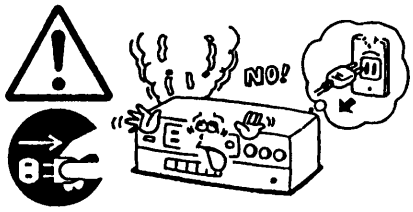
■ この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



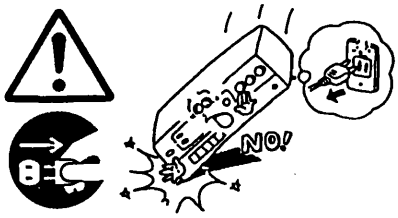
■ 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



■ 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。

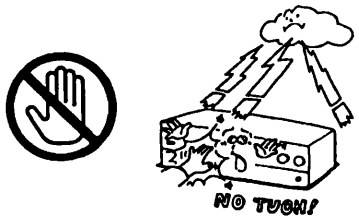


■ 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



⚠ 警告

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。

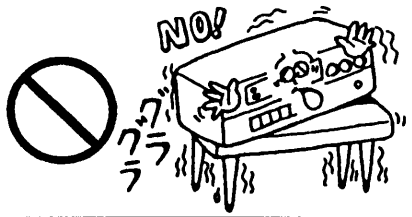


■ この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
火災、感電の原因となります。

〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕
■ 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのままで使用すると火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

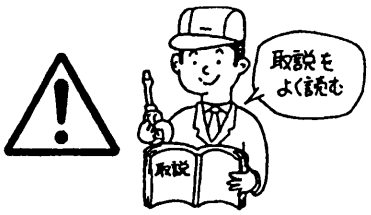
〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕
■ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



■ 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。
そのままで移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■ この機器の上にテレヒやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■ 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み，電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



■ 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

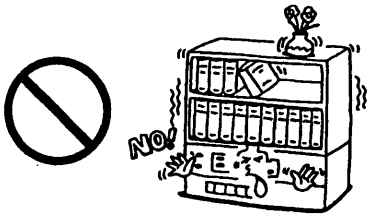
⚠ 注意

〔使うときの注意〕

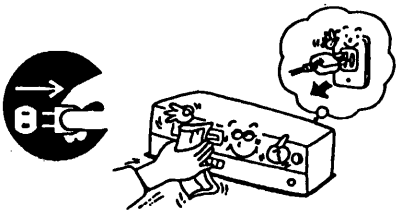
■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

■ この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因になることがあります。

■ この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

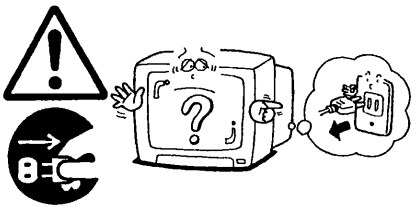


■ 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。

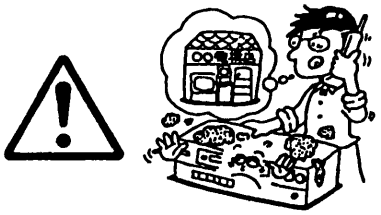


〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

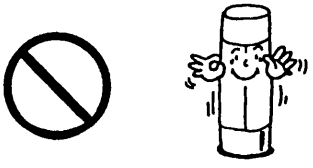
■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



■ １年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



■ ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。
針金や銅線は使用しないでください。
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。



用語の説明

● 取扱説明書の中で使われる用語を説明します。

１画面表示……カメラ映像をそのまま、モニタに１台分表示します。

４分割画面表示……カメラ映像を１／４に縮小して、モニタに４台分同時に表示します。
４画面分割表示は次のように３通りあります。
４－Ａ画面：カメラ１～４を表示します。
４－Ｂ画面：カメラ５～８を表示します。
４－Ｃ画面：カメラ９～１２を表示します。

９分割画面表示……カメラ映像を１／９に縮小して、モニタに９台分または３台分を同時に中央に表示します。
９画面分割表示は次のように２通りあります。
９－Ａ画面：カメラ１～９を表示します。（カメラ4台時は、カメラ1～4を表示）
９－Ｂ画面：カメラ１０～１２を表示します。（増設ユニット実装時に表示）

１０分割画面表示……カメラ映像を１／４に縮小して、２台分（任意のカメラ）を上側に、１／１６に縮小して８台分（固定のカメラ）を下側に同時に表示します。
（増設ユニット実装時に表示します。）
１０画面分割表示は次のように３通りあります。
１０－Ａ画面：固定カメラ１～４、５～８
１０－Ｂ画面：固定カメラ５～８、９～１２
１０－Ｃ画面：固定カメラ９～１２、１～４

１２分割画面表示……カメラ映像を１／１６に縮小して、モニタに１２台分同時に中央に表示します。
（増設ユニット実装時に表示します。）

多画面表示……４／９／１０／１２分割画面表示を表します。

自動切換表示……複数のカメラ映像をモニタに自動的に一定時間で順次１画面または多画面表示します。

メニュー画面……本機の初期プログラムのための設定画面です。

操作ロック……画面選択を固定することができます。
操作ロック操作することにより、その選択に固定できます。
その後、他の画面選択操作ができなくなります。
この機能を操作ロックといいます。
操作ロックのしかた、解除のしかたは、操作ロックについて（２２ページ）を参照してください。

増設ユニット……別売の増設ユニットは、次のとおりです。

品　名	型　名	必 要 数	必要な場合
デジタル増設ユニット	TXU−R７７０	１個	・カメラを５～８台増設する場合（カメラを１～４台増設する場合は不要です。） ・デジタルセレクタ TRS−R７７０を接続して、リモート操作する場合
カメラ入力増設ユニット	TCMU−R７７０	カメラ増設台数分（最大８個）	・カメラを１～８台増設する場合

使用上のご注意

■『ＶＰ』多重方式のカメラは接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

ＮＶＰ多重形カメラ：ＴＸＤ－Ｖ７４０１，ＴＸＤ－Ｖ７８０１，ＴＸＤ－Ｖ７７０１等

■カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

■本機以外の機器等でデジタル録画された記録データを再生することはできません。

（テレビカメラと本機間の配線距離）

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

ご注意

5C-2Vより太いケーブル（7C-2V等）を使用しても最大配線距離は５００mまでです。

映像のコマ落ち等の現象について

- 監視（リアル）映像および再生映像で、まれに一瞬映像が、コマ落ち又は，静止画のように見えたり、上下にやや動くことがありますが、故障ではありません。
- 非同期のカメラ間の同期の補正のため発生する現象です。

電源スイッチ操作上のご注意

- 本機は、電源スイッチを『切』にしても、すぐに電源は切れません。
- システム終了処理のため、約１～２分間電源を保持しますが異常ではありません。
  ［電源が切れますと選択点灯されていたＬＥＤが消灯します。］
- システム終了処理が終了して、電源が切れるまでは、ＡＣ１００Ｖ電源を切らないでください。

未接続のカメラチャンネルのご注意

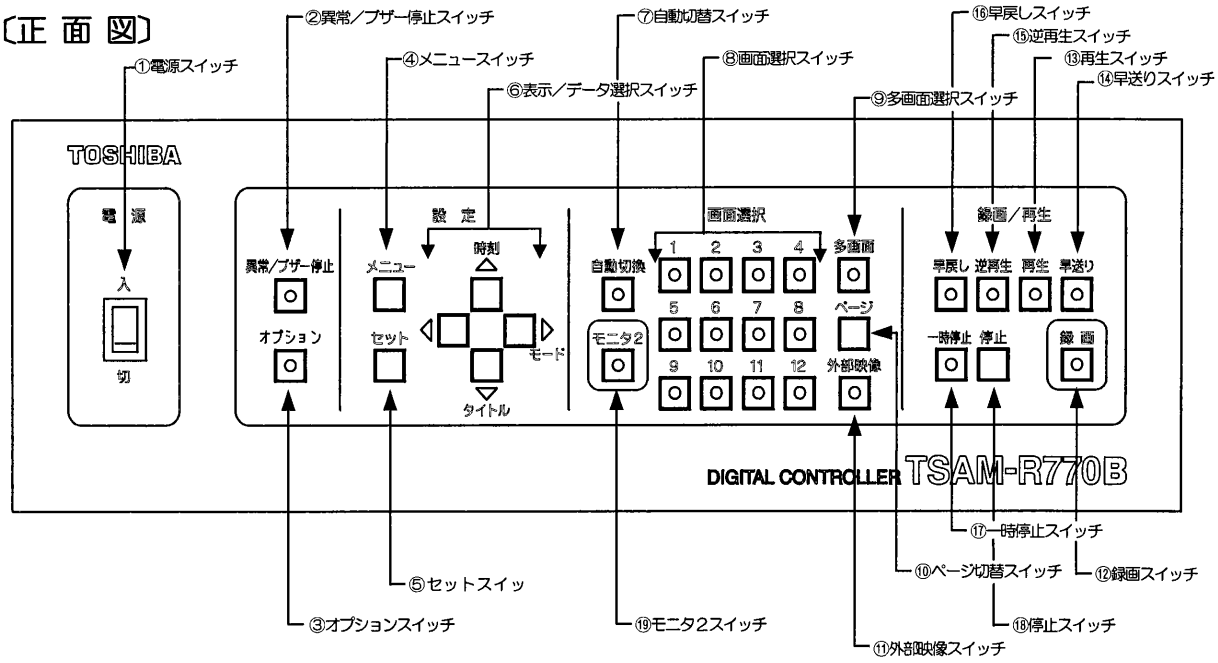
- 未接続のカメラチャンネルは必ず下記のプログラム設定をしてください。
  下記のプログラム設定を行わないと、他の正常なカメラチャンネルも含め正常に録画再生できなくなります。また、カメラチャンネル未接続の誤検出をすることがあります。

【プログラム設定内容】

１．モニターチャンネル	モニタ１，２を「ＯＦＦ」設定	(５２ページ参照)
２．録画チャンネル	「ＯＦＦ」設定	(５８ページ参照)
３．カメラチャンネル	ＰＯＷＥＲを「ＯＦＦ」設定	(６２ページ参照)

各部のなまえとはたらき

〔正 面 図〕



①電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。
カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

②異常／ブザー停止スイッチ

異常等が発生した場合に、ＬＥＤの点灯及びブザーで発報をします。ブザーを停止する場合にスイッチを押します。異常が解消されるまでは、スイッチ操作をしてもＬＥＤは点灯のままです。

③オプションスイッチ

誤操作防止として、スイッチ操作を受付けない様ロック状態にするスイッチです。
ロックのセットと解除のしかたは、操作ロック
について（２２ページ）を参照してください。

④メニュースイッチ

メニューモードにするときにセットスイッチと同時に約３秒押します。
（カメラ監視モード時のみ操作可能です。）
また、メニューモード時は、直前の画面に戻すとき等に押します。

⑤セットスイッチ

メニューモード時は、セットスイッチとなります。

⑥表示／データ選択スイッチ

メニューモード時以外は、▲, ▶ ▼がそれぞれ時計，モード，タイトル表示のＯＮ／ＯＦＦスイッチとなります。
メニューモード時は、◀, ▶, ▲, ▼がスイッチとなります。

⑦自動切換スイッチ

モニタに自動切換して各映像画面を表示する時に押します。選択されると点灯表示をします。

⑧画面選択スイッチ

モニタにカメラの１画面表示をするときに押します。選択されると点灯表示をします。

⑨多画面選択スイッチ

モニタに４分割画面表示、９，１０または１２分割画面表示するときに押します。
選択されると点灯表示します。
＊１０，１２分割画面表示は、増設ユニット実装時に表示できます。

⑩ページ切換スイッチ

モニタに４分割画面表示、９または１０分割画面表示するときに押します。

⑪外部映像スイッチ

モニタ１出力にＶＴＲ等の外部映像機器からの映像を出力するときに押します。（点灯表示）
（カメラ監視モード時は、消灯しています。）
外部一時記録装置（ZIP）の再生映像を出力するときに３秒以上押します。（点滅表示）

⑫録画スイッチ

カメラ映像を録画する場合に押します。
解除する時は停止スイッチと同時に押します。
録画中はＬＥＤが点灯します。

⑬再生スイッチ

録画映像を再生する場合に押します。再生中はＬＥＤが点灯します。

⑭早送りスイッチ

録画映像を再生中に早送り再生する場合に押します。
早送り中はＬＥＤが点灯します。

⑮逆再生スイッチ

録画映像を逆再生する場合に押します。逆再生中はＬＥＤが点灯します。

⑯早戻しスイッチ

録画映像を逆再生中に早戻し再生する場合に押します。早戻し中はＬＥＤが点灯します。

⑰一時停止スイッチ

再生中に押しますと、再生を一時停止します。（静止画となります。）再度、押しますと再生スタートします。

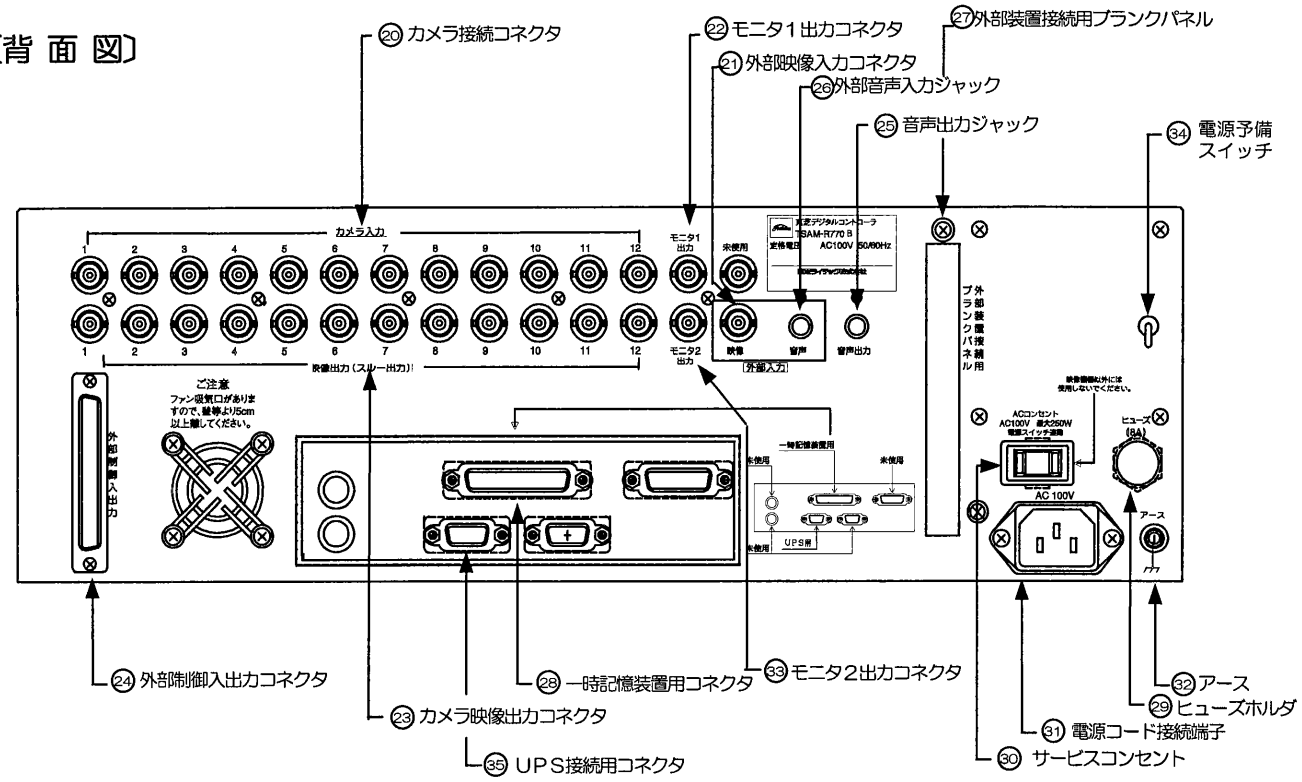
⑱停止スイッチ

録画，再生，逆再生，早戻し，早送りを停止する場合に押します。

⑲モニタ２スイッチ

モニタ２出力の映像を選択するとき押します。
（点灯表示）
点灯している間、モニタ２出力で選択されている選択スイッチが点灯表示します。
モニタ２スイッチ点灯中に自動切換スイッチ、画面選択スイッチまたは多画面選択スイッチを押すと選択できます。

〔背 面 図〕



⑳カメラ接続コネクタ（BNC）
NVP多重形カメラを接続するコネクタです。

㉑外部映像入力コネクタ（BNC）
外部機器の映像出力端子に接続します。

㉒モニタ1出力コネクタ（BNC）
モニタテレビに接続します。
カメラ映像、再生映像、外部映像およびメニュー画面を出力します。

㉓カメラ映像（スルー）出力コネクタ（BNC）
各カメラの映像をそのまま出力します。
タイトルおよび日時の表示は、入りません。

㉔外部制御入出力コネクタ（D-sub37ピン）
センサーまたはリモート入力端子および映像連動制御信号出力端子です。
センサーまたは別売のデジタルセレクタ（TRS－R770）およびリモコンチェンジャー（TRC－1000）等と接続します。

㉕音声出力ジャック（ピンジャック）
音声を出力するジャックです。
カメラ選択時　：録音しているカメラの音声
外部映像選択時：外部音声入力の音声
録画再生時　　：録音されていた音声
モニタ（音声入力付）またはVTRの音声入力端子に接続します。

㉖外部音声入力ジャック（ピンジャック）
VTR等の外部機器からの音声を入力するジャックです。
外部機器の音声出力端子に接続します。

㉗外部装置接続用ブランクパネル
ハードディスク等の記憶装置を外部に増設して接続する場合に使用します。
＊専用のI／Fカード等が必要です。

㉘一時記憶装置用コネクタ
外部記憶メディア媒体に記録データをコピーする場合に、記憶装置（ZIP）と接続します。

㉙ヒューズホルダ
8Aのヒューズを内蔵したヒューズホルダーです。
ヒューズを交換するときは、マイナスドライバーで回すとヒューズが取り出せます。

㉚サービスコンセント
電源スイッチと連動してAC100V最大250Wまでの電源を供給できます。
映像機器以外には使用しないでください。

㉛電源コード接続端子
付属の電源コードを接続してください。その後、電源コードのプラグをAC100V50／60Hzのコンセントに接続してください。

㉜アース端子
D種（第3種）接地をしてください。

㉝モニタ2出力コネクタ（BNC）
2台目のモニタテレビを接続します。
カメラ映像を出力します。

㉞電源予備スイッチ
前面の電源スイッチと同じ機能のスイッチです。
ツマミが『上側』で『入』で『下側』で『切』です。操作するときは、引っぱりながら上下します。
前面の電源スイッチと並列接続ですので、どちらかのスイッチが『入』で電源入、両方のスイッチ『切』で電源切です。

㉟UPS接続用コネクタ
専用の無停電電源装置（UPS）と接続します。
UPSの電源スイッチ『切』の場合および停電時にシャットダウンのための信号を入力します。

設置のしかた

● 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。

● EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具LAD-3101を使って次の順序で取付けてください。

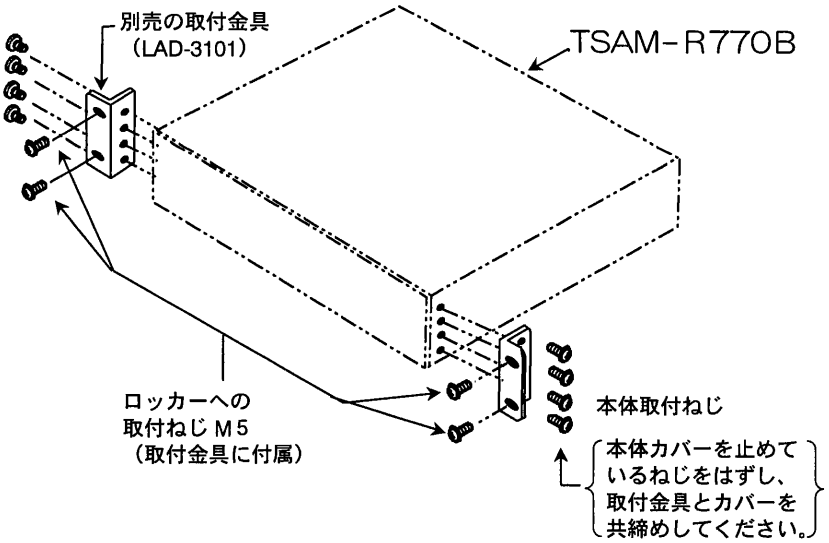
①底板のゴム足4個をはずします。

・接着されていますので、注意してください。

②両側面の前面側のねじ8個をはずします。

③そのねじを使って右図のように、別売のラックマウント金具(LAD-3101)を両側面に取り付けます。

④取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



ご注意

増設ユニットの実装のしかたは、増設ユニットの取扱説明書をご参照ください。

接続のしかた

接続上のご注意

■接続できる多重形カメラは、当社製の下記『NVP』多重方式カメラのみです。
『VP』多重方式のカメラは接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

NVP多重形カメラ：TXD−V7401，TXD−V7801，TXD−V7701等

■カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。
配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

（テレビカメラと本機間の配線距離）

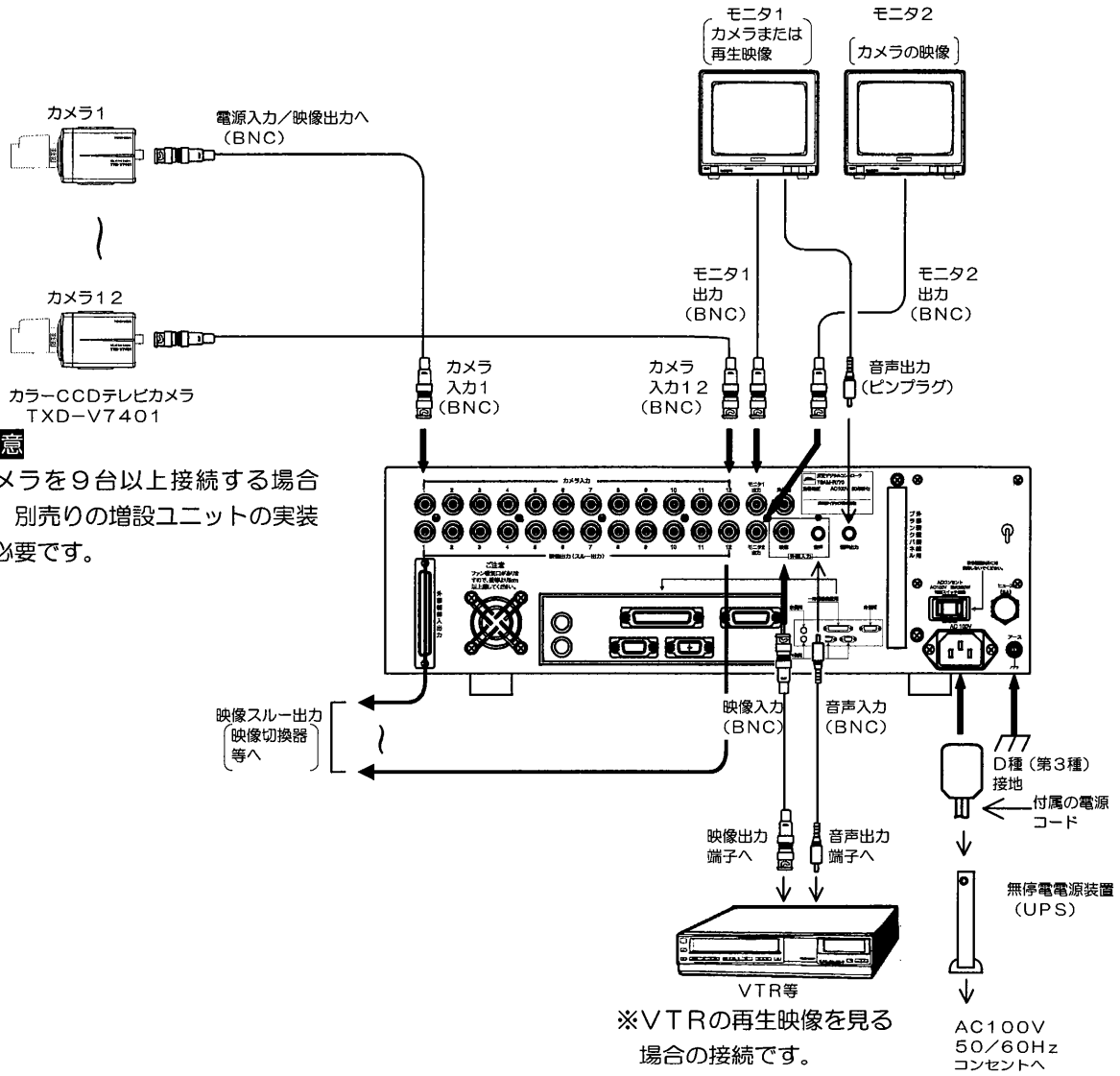
同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

ご注意

5C-2Vより太いケーブル（7C-2V等）を使用しても最大配線距離は500mまでです。

テレビカメラ、モニタテレビ等との接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲ等接続機器の取扱説明書を参照してください。



ご注意

カメラを９台以上接続する場合は、別売りの増設ユニットの実装が必要です。

- マイク付カメラは、カメラ入力１～１２に接続してください。
  （メニュー画面の設定により任意のカメラの音声を録音出来ます。）
- 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は右表のとおりです。
  配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。
- 電源は、専用の無停電電源装置（ＵＰＳ）より供給してください。

（テレビカメラと本機間の配線距離）

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

ご注意

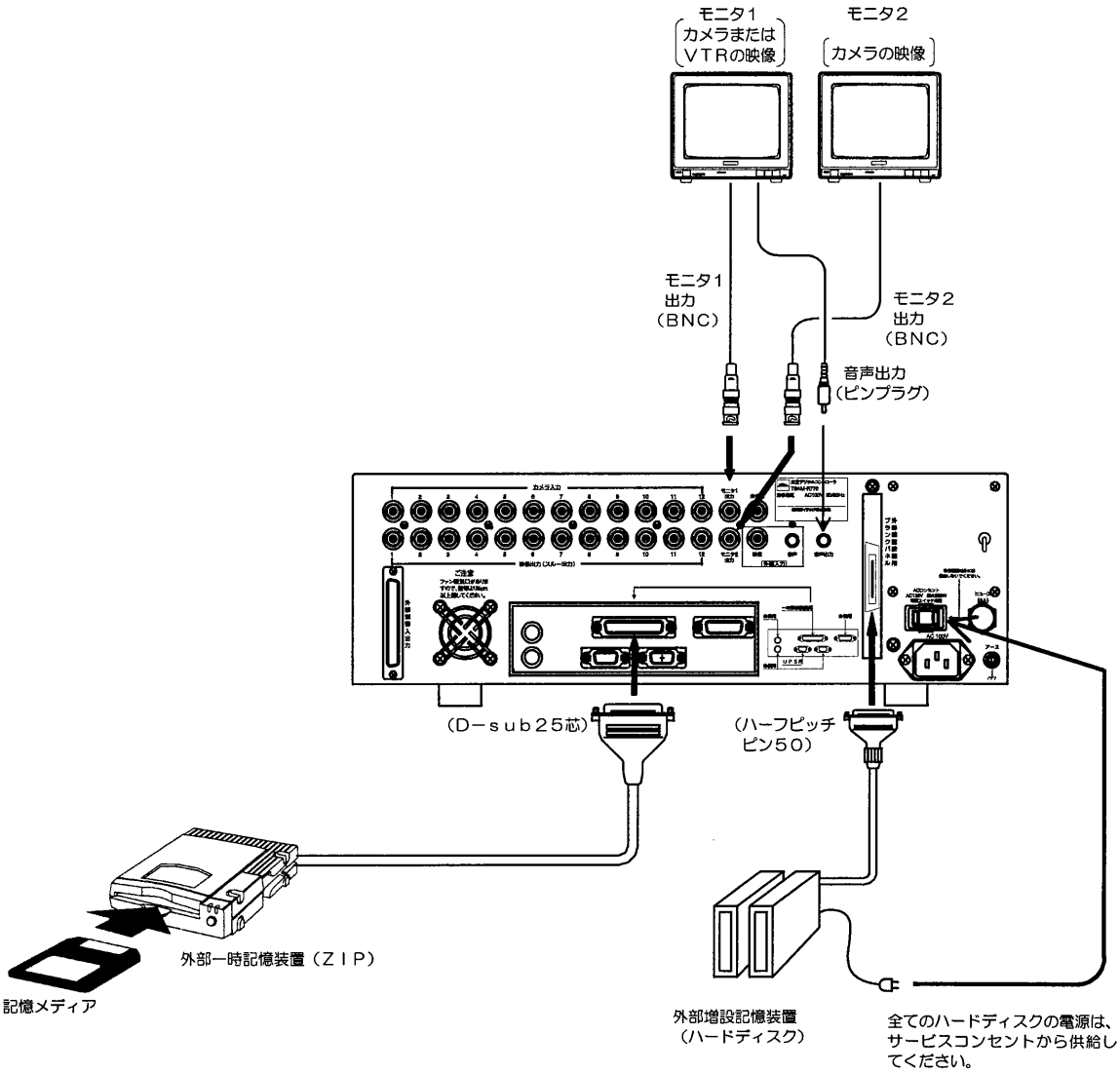
５C-２Vより太いケーブル（７C-２V等）を使用しても最大配線距離は５００mまでです。

ご注意

カメラ入力にビデオ(ＮＴＳＣ)信号を入力する場合、その接続カメラ、映像機器等の出力回路構成(直列にコンデンサが入っていない場合等)およびビデオ信号レベル等により、接続できない場合があります。

外部増設記憶装置および外部一時記憶装置との接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、外部増設記憶装置および外部一時記憶装置の取扱説明書を参照してください。



- 外部一時記憶装置はオプションになっております。操作はメニュー画面から行います。
- 外部増設記憶装置はオプションになっております。また、接続の際には外部増設記憶装置接続用ブランクパネルを外し、専用のI／Fカード（オプション）を実装する必要があります。

ご注意

外部増設記憶装置を接続する場合は、必ず工事店にご依頼ください。取り付け費用は有償となります。

ご注意

外部増設記憶装置および外部一時記憶装置の電源は、本機の電源投入以前または同時に投入してください。
本機の電源投入以後に電源を入れますと、正常に動作しない場合があります。

外部増設記憶装置および外部一時記憶装置（ＺＩＰ）については、弊社にご相談ください。

デジタルセレクタとの接続

●デジタルセレクタＴＲＳ−Ｒ770は、外部制御入出力端子（D-ｓｕｂ37ピン、メス）に接続してください。

ご注意

・リモートするモニタ出力は、本体では映像選択できなくなります。
・リモートする場合は、デジタル増設ユニット（ＴＸＵ−Ｒ７７０）の実装が必要です。

【接続コネクタ】
D-ｓｕｂ37ピン（オス）コネクタ
（止めねじ：Ｍ2．６）
（デジタルセレクタＴＲＳ−Ｒ770に付属されています。

【配線ケーブル】ツイストペアケーブル（シールド付）
導体：０．５　mm以上
最大配線距離：５００m

【接続方法】
デジタルセレクタとの接続方法（右表）に従って、接続してください。

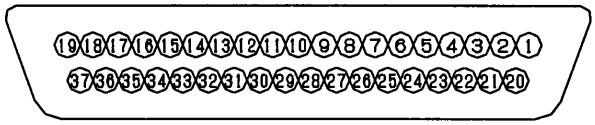
【信号方式】
シリアル通信（送受信）

【プログラム設定】
その他のリモート操作選択の項目を次のどちらかに設定してください。
モニタ１をリモートする場合：リモート１
モニタ２をリモートする場合：リモート２

【デジタルセレクタとの接続方法】

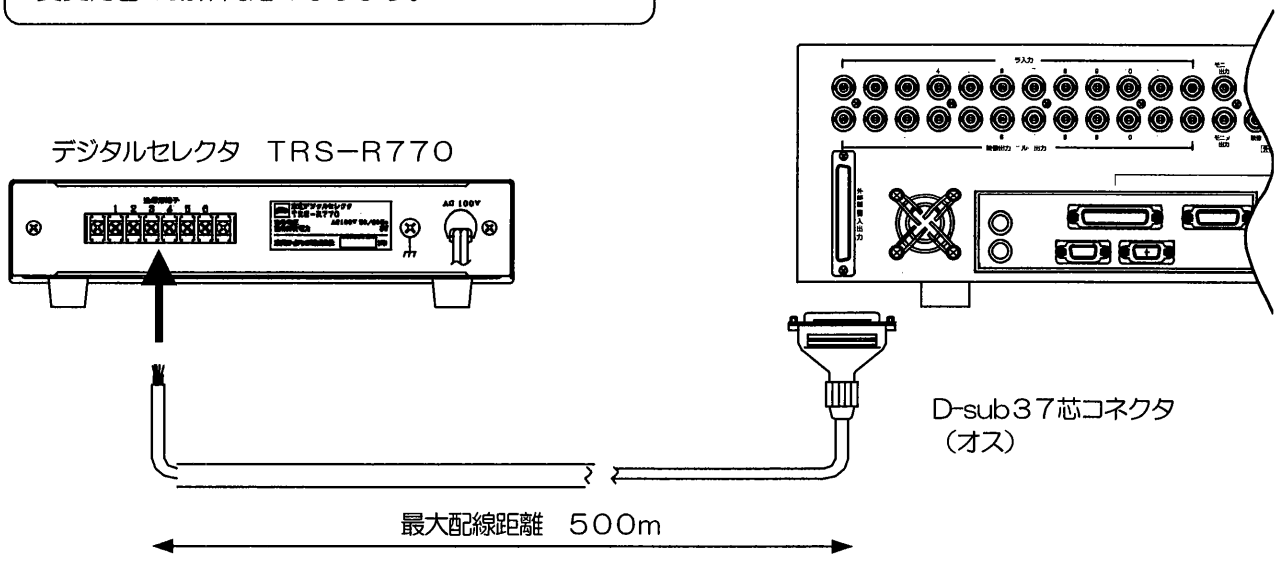
TSAM-R770B 外部制御入出力端子ピン番号	TRS-R770 端子台番号	信号
１９	１	受信＋
３７	２	受信−
１８	３	送信＋
３６	４	送信−
１７	５，６	信号アース

D-ｓｕｂ37ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置



ご注意

設定変更後、電源を『OFF』して、再び『ON』後、変更内容の動作開始となります。



ご注意

デジタルセレクタの電源は、本機の電源投入以前に投入してください。
本機の電源投入以後に電源を入れますと、正常に動作しない場合があります。

センサーとの接続

■センサー入力

●センサーは、外部制御入出力端子（D-ｓｕｂ３７ピン、メス）に接続してください。

【接続コネクタ】

D-ｓｕｂ３７ピン（オス）コネクタ（止めねじ：M2．６）
（付属していませんので、電器店等でお求めください。）

【接続方法】

外部制御入出力端子（右表）に接続してください。
（例）カメラ１センサーの場合
ピン番号①と⑦にセンサーを接続してください。

【センサーの信号】

無電圧メイク接点としてください。

【センサー信号の受付方法】

・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作
・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換ります。（後信号優先）
・その場合、アラーム動作時間は延長されます。（リトリガー動作）

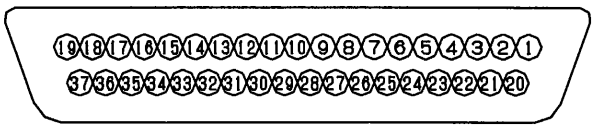
【プログラム設定】

センサーの項目を設定してください。

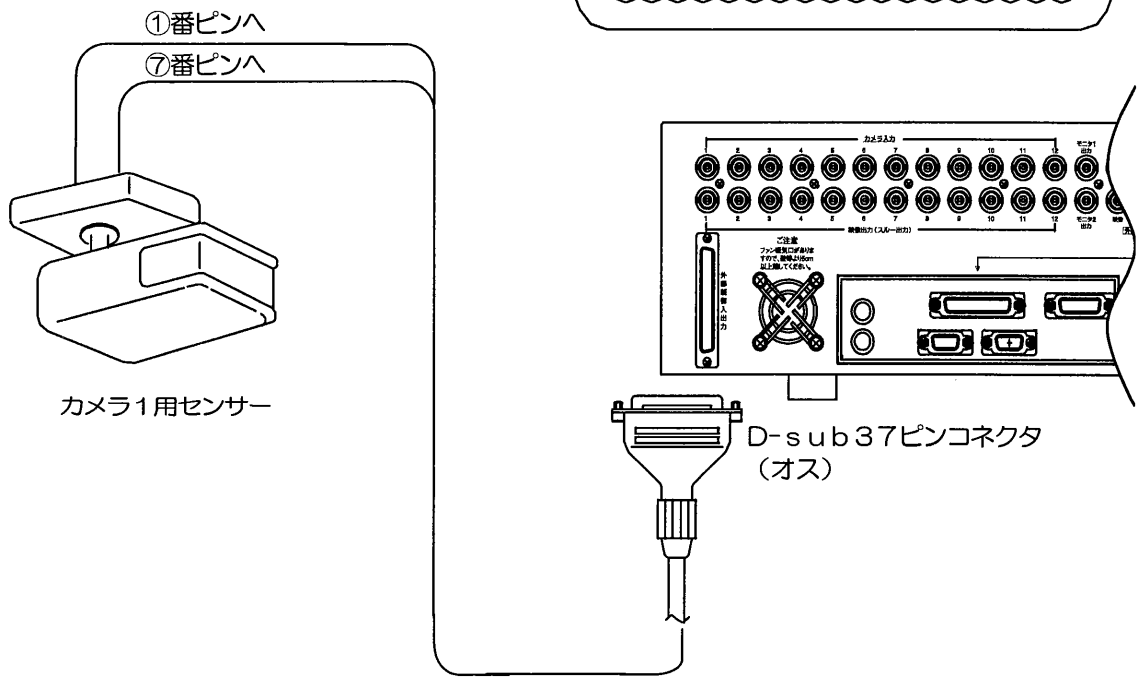
【センサー入力端子】

TSAM−R770B 外部制御入出力端子	信号
1	カメラ1
20	カメラ2
2	カメラ3
21	カメラ4
3	カメラ5
22	カメラ6
4	カメラ7
23	カメラ8
5	カメラ9
24	カメラ10
6	カメラ11
25	カメラ12
7	信号アース

D-ｓｕｂ37ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置



〔カメラ１センサーの接続例〕



■アラーム出力

●センサー入力により、センサー動作した場合
センサー動作時間、アラーム出力を出力します。

【接続コネクタ】

D-ｓｕｂ３７ピン（オス）コネクタ（止めねじ：M2．６）
（付属していませんので、電器店等でお求めください。）

【接続方法】

外部制御入出力端子（右表）に接続してください。

【出力接点】

オープンコレクタ接点
（最大DC２４V　５０mA）

【アラーム出力端子】

TSAM−R770B 外部制御入出力端子	信号
32	アラーム出力
14	信号アース

リモコンチェンジャーとの接続

● リモコンチェンジャーＴＲＣ－１０００の外部選択入力端子ＴＢ１と、本機の外部制御入出力端子（D-ｓｕｂ２５ピン、メス）を接続してください。
● 接続の詳細は、リモコンチェンジャーＴＲＣ－１０００の取扱説明書を参照ください。

【接続コネクタ】
D-ｓｕｂ３７ピン（オス）コネクタ
（止めねじ：M2．6）
（付属していませんので、電器店等でお求めください。）
【配線ケーブル】ツイストペアケーブル（シールド付）
導体直径：0．5mm以上
最大配線距離：５００m
【接続方法】
リモコンチェンジャーとの接続方法（右表）に従って接続してください。
【リモコンチェンジャーへの信号内容】
映像連動制御出力
（モニタ１のカメラ１画面映像に連動して出力）

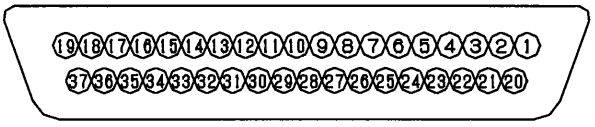
ご注意
自動切換時のカメラ１画面時には、出力しません。

【出力接点】
オープンコレクタ（DC２４V ５０mA以下）
【プログラム設定】
設定の必要ありません。

【リモコンチェンジャーとの接続方法例】
（カメラ１～８連動の場合）

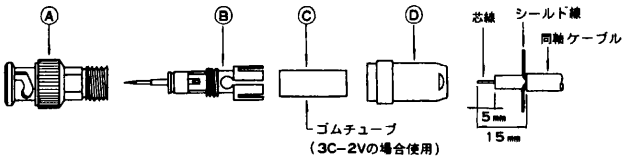
TSAM-R770B 外部制御入出力端子ピン番号	TRC-１０００ 端子台ＴＢ１の端子番号	映像連動制御出力信号
２６	１～４のいずれか	カメラ１
８		カメラ２
２７		カメラ３
９		カメラ４
２８		カメラ５
１０		カメラ６
２９		カメラ７
１１		カメラ８
３０		カメラ９
１２		カメラ１０
３１		カメラ１１
１３		カメラ１２
１４	５	信号アース

D-ｓｕｂ３７ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置

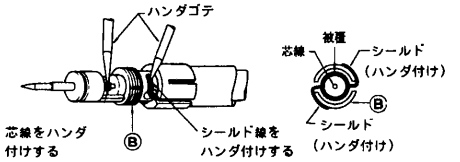


ＢＮＣコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた

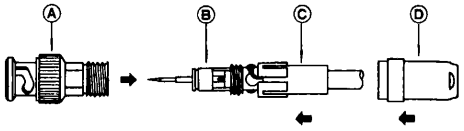
●付属のBNCコネクタを図Ⅰのように Ⓐ ～Ⓓ に分解し、Ⓓ、Ⓒ（3C-2Vの場合使用）を同軸ケーブルに通します。
●同軸ケーブルの先端から15㎜のところまで外皮をナイフで取り除きます。
●シールド線は２等分してよりあわせ、芯線は5㎜出るよう絶縁物を取り除きます。（図Ⅰ）
● Ⓑ を同軸ケーブルに通し図Ⅱのようにシールド線を Ⓑ にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
●図Ⅲのように Ⓑ と同軸ケーブルの間に Ⓒ を通しスパナで Ⓐ を Ⓑ にねじ込み次に Ⓐ に Ⓓ をねじ込んで固定して完了です。（図Ⅳ）



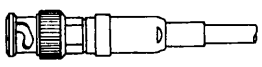
図Ⅰ



図Ⅱ



図Ⅲ


図Ⅳ

使いかた

● 正しく接続されているかもう一度確認の後、本機および各接続機器の電源を『入』にしてください。

ご注意

● 本機は、電源スイッチを『切』にしてもシステム終了処理のため、約１～２分間電源を保持しますので、ご注意ください。（モニタ画面に“システムを終了しています”と表示されます。）
その間は、ＡＣ１００Ｖ電源を切らないでください。

● テレビカメラは、本機の電源が『入』の状態で接続すると出画しない場合がありますので、いったん本機の電源スイッチを『切』にして、約５秒後に電源スイッチを『入』にしてください。

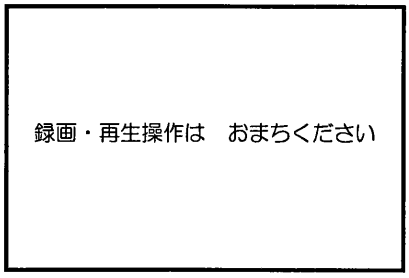
● 電源投入後カメラ映像が、約１０秒後にモニタ出力されます。

● 電源投入後約１分間は、録画・再生操作することはできません。
その間は、モニタ画面に“録画・再生操作は　おまちください”の表示と録画スイッチが点滅表示します。

● 電源投入後のモニタ映像は、電源『切』時に選択された画面で出画します。

● 電源スイッチを『切』にして、すぐ『入』しますとシステム終了動作（約１分）後再起動します。

【電源スイッチ『入』時画面】



【電源スイッチ『切』時画面】

■初期設定について

時刻日付の設定

● 初めて電源を『入』にしますと、画面の日付、時刻が初期値が表示される場合があります。
そのときは、時刻と日付を設定してください。
設定のしかたは、プログラムのしかた（４４～６９ページ）を参照してください。

ご注意

数日間の停電（または電源が『切』）状態の後、電源を投入しますと、正しい時計表示がされない場合がありますので、時刻と日付を再設定してください。

プログラムの設定

● プログラムのしかた（４４～６９ページ）に従ってプログラム設定してください。
● 特に、次の項目については、プログラム設定変更が必要ですのでご注意ください。
設定変更を正しく行わないと正常に動作しません。

設定変更が必要な場合

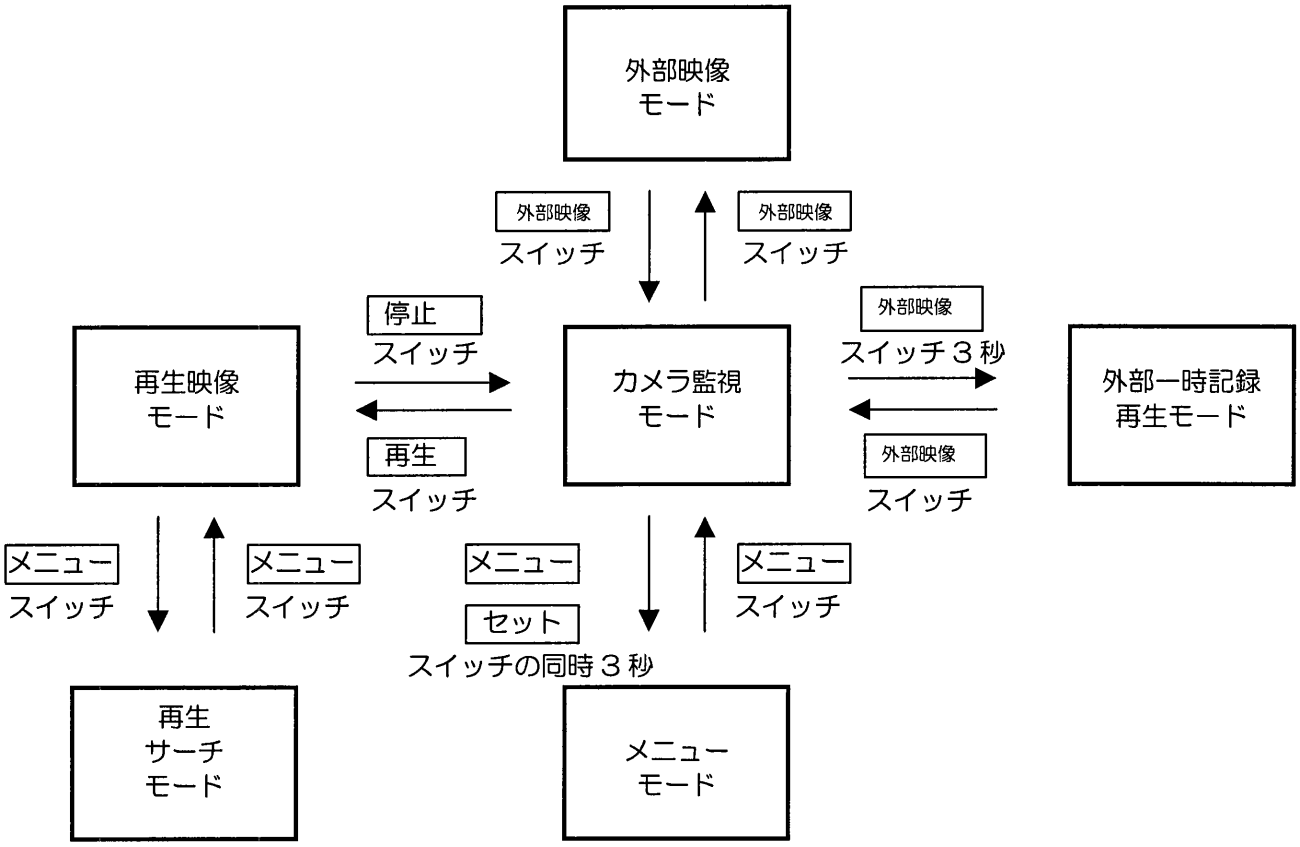
①本機とカメラ間のケーブル長が２００m以上のとき	⇨	カメラチャンネル（ケーブル補償）の変更（６３ページから）
②接続カメラが『NVP』方式カメラのとき	⇨	カメラチャンネル（電源）の変更（６２ページから）【初期設定：全てのチャンネルＯＦＦ】
③セレクタ等を接続して、リモート制御するとき	⇨	その他（リモート操作）の変更（６５ページから）

■出画モードについて

● 本機では、出画の内容について、次の５つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	用途	状態 表　示	モニタ１ 出　力	モニタ２ 出　力	録画動作の 可　否
カメラ監視 モード	その時点のカメラ映像をみるとき	任意	点灯している画面選択スイッチの映像	モニタ２スイッチを押した時、点灯している画面選択スイッチの映像	可
外部映像 モード	外部映像入力の映像をモニタ１でみるとき	外部映像 スイッチ点灯	外部映像入力の映像	⇧	可
再生 モード	録画した再生映像をモニタ１でみるとき	再生 スイッチ点灯	点灯している画面選択スイッチの再生映像	⇧	否
外部一時 記録再生 モード	外部記録媒体の再生映像をモニタ１でみるとき	外部映像 スイッチ点滅	外部一時記録装置（ZIP）からの再生映像 点灯している画面選択スイッチの映像	⇧	否
メニュー モード	プログラムの設定をモニタ１でするとき	任意	メニュー画面の映像	⇧	可

● モニタ１の出画モードの切換方法は、下図のとおりのスイッチ操作となります。



ご注意

- 外部映像モードからメニューモードへは、移れません。
- 再生映像モードからメニューモードには移れません。

■操作ロックについて

●カメラ監視モードにおいて、出画画面を常時固定して見る場合は、操作ロックをすることにより、画面選択を固定し、他の画面選択操作を受け付けない状態にすることができます。

●操作ロックは異常／ブザー停止以外全てのスイッチ（電源スイッチは除く）をロックできます。

●電源をＯＦＦしても、操作ロックは保持され、電源ＯＮした場合、プログラム設定したスタート出画画面より優先されます。

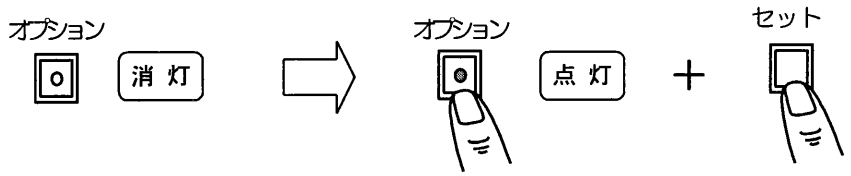
●操作ロックしますとその後のスイッチ操作を受付けません。

●操作ロックの解除は、[オプション] スイッチの操作により、解除できます。

【操作ロックのしかた】

[1] 操作ロックにしておきたい画面を選択します。

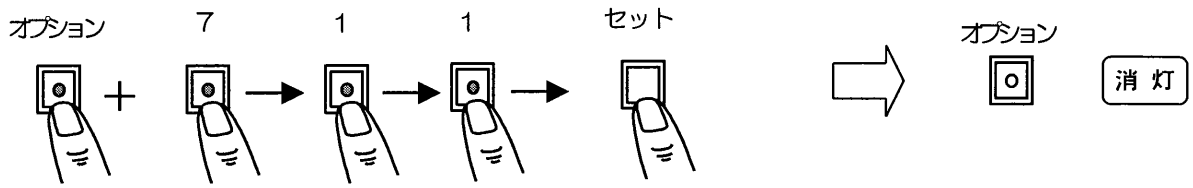
[2] [オプション] と [セット] スイッチを同時に３秒押します。
表示が点灯したらロック状態となります。



【操作ロックの解除のしかた】

[1] [オプション] スイッチを押しながら
画面選択スイッチ [7] [1] [1] と [セット]
スイッチを順番に押します。

●[オプション] スイッチの表示が消灯したら
操作ロックは解除されます。



操作のしかた

■記録（録画,録音）について

- 本機には、ハードディスクが内蔵されていて、カメラからの映像、音声をデジタル記録（録画、映像）できます。（ただし、記録中に再生は、できません。）
- 次の２種類の録画のモードがあります。
  標準録画　　：手動操作により、複数のカメラの映像を順番に１枚の静止画像として、手動解除するまで連続記録します。
  センサー録画：センサー入力により、その入力に対応したカメラの映像のみを１枚の静止画像として、設定された時間連続記録します。標準録画より優先して動作します。
- 録音について
  標準録画時　　：設定した１台のカメラの音声のみを連続録音します。
  センサー録画時：センサー入力したカメラの音声をセンサー録画時間連続録音します。
- 内蔵のハードディスクの容量は、約１２０ＧＢで、外部にハードディスクが増設できます。
- 記録データがハードディスクの容量を超えると１番過去の記録データから自動的に上書き記録します。（前のデータは、１時間単位で消去されます。）
- 録画については、録画間隔（１秒あたりの録画コマ数）および画質レベルの選択ができます。（設定は、メニューモードの録画画面設定（５８～６１ページ）を参照してください。）
- 内蔵ハードディスクおよび外部増設ハードディスクの容量で記録可能な時間は、別紙『記録可能時間の目安表』を参照ください。

ご注意

- 録画中および再生中に電源を切らないでください。録画、再生動作を停止してから電源を切ってください。ハードディスクに記録したデータが破壊される恐れがあり、故障の原因となります。
  （オフディレータイマーが内蔵されていますので電源スイッチを『切』後約２分後に電源が切れます。）
- データの記録は、内蔵の時計の年月日、時刻を基準にしていますので、時計の設定を確認してから録画開始してください。

録画のしかた

【録画開始の操作方法】

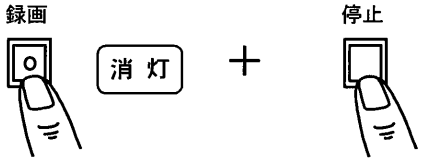
1 カメラ映像を録画する場合、録画スイッチを押してください。

- 録画中は再生モードのスイッチは操作出来ません。

【録画停止の操作方法】

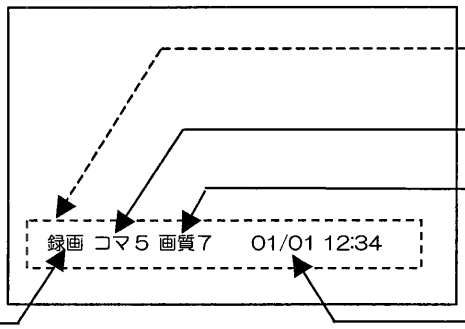
1 録画を停止する場合、録画スイッチと停止スイッチを同時に押してください。

- 停止スイッチのみを押しても録画は停止しません。



録画中のモード表示

【録画中のモード表示例】



画面の下に表示される文字は、録画の状態を表示します。
（録画していない時は、表示が出ません。）
- 緑色の文字：標準録画中
- 黄色の文字：センサー録画中

コ　マ……録画している１秒間の映像コマ数を表わします。

画　質……録画している画質のレベルを表わします。

録画中を表示

月日・時分…過去に録画した最古の映像の月日・時分を表わします。

このモード表示は［▶］（モード）のスイッチで表示のＯＮ／ＯＦＦができます。

■モニタ１（モニタ１出力に接続したモニタテレビ）

カメラ監視モード …… カメラの映像を監視しながら録画できるモードです。
（モニタ１をリモート設定（プログラムのしかた参照）した場合は本体でカメラ選択の操作はできません。）

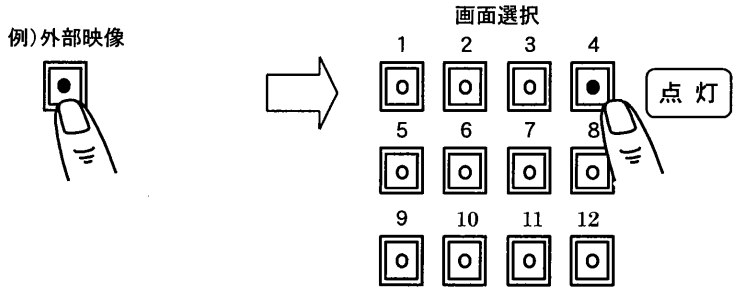
カメラ映像を監視しながら、すべてのカメラ映像を録画することができます。

１台のカメラを１画面表示で見るとき

【操作手順】

[1] 外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

[2] 見たいカメラの画面選択スイッチを押します。
- 選択したカメラの映像が出画します。



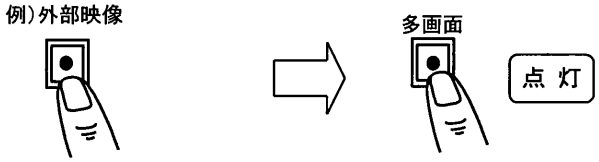
４分割画面表示で見るとき

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、その分割画面表示で別のカメラの画面に切換ります。

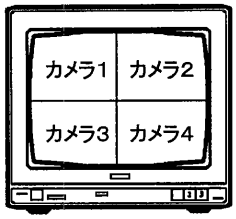
【操作手順】

[1] 外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

[2] ４分割画面になるまで多画面スイッチを数回押します。



〔４分割画面Ａページ〕

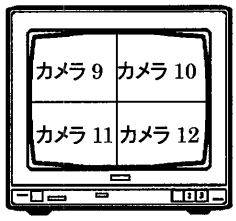


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：ｶﾒﾗ１～４の４画面
②Ｂページ：ｶﾒﾗ５～８の４画面
③Ｃページ：ｶﾒﾗ９～１２の４画面

●増設ユニットが未実装の場合Ｃページ画面は選択できません。

〔４分割画面Ｃページ〕



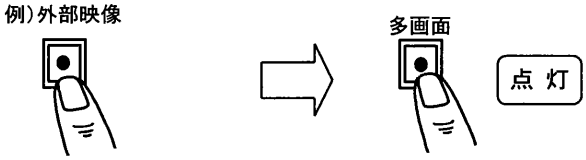
９分割画面表示で見るとき

★増設ユニットが未実装の場合は９分割画面の８画面表示となります（ページ切換はできません）。
★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

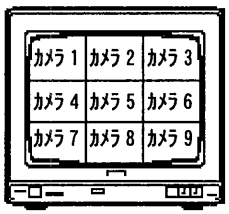
【操作手順】

1 外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

2 ９分割画面になるまで多画面スイッチを押します。



〔９分割画面Ａページ〕

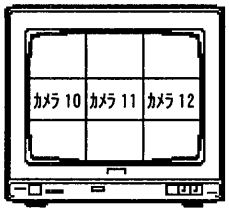


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：ｶﾒﾗ１～９の９画面
②Ｂページ：ｶﾒﾗ１０～１２の３画面

●増設ユニットが未実装の場合Ｂ画面は選択できません。

〔９分割画面Ｂページ〕



１０分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。

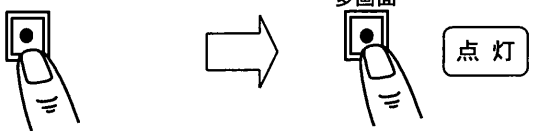
★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

【操作手順】

1 外部，映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

2 １０分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

例）外部映像

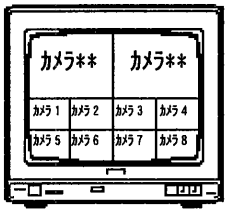


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Aページ：カメラ１～8の８画面と任意の２カメラ
②Bページ：カメラ5～１２の８画面と任意の２カメラ
③Cページ：カメラ１～4,と9～１２の８画面と任意の２カメラ

●任意の上部２画面の設定はメニュー画面その他で設定を行ってください（６４ページ）。

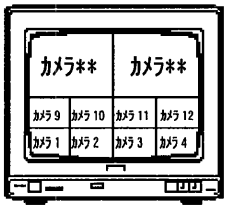
〔１０分割画面Ａページ〕



〔１０分割画面Ｂページ〕

ページ

〔１０分割画面Ｃページ〕



１２分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。

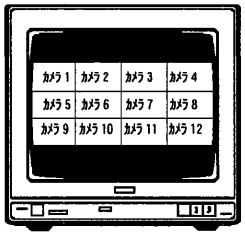
【操作手順】

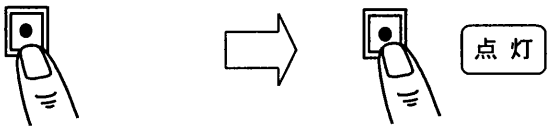
1 外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

2 １２分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

●カメラ１～１２を１２画面映像で出画します。

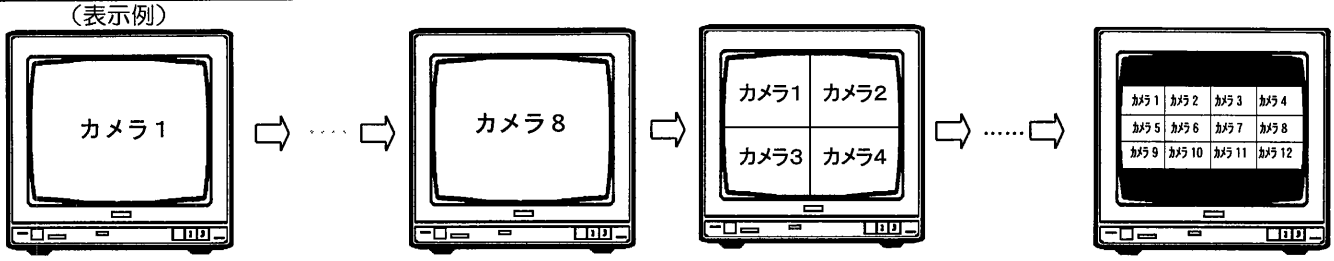
〔１２分割画面〕





自動切換して見るとき

（表示例）

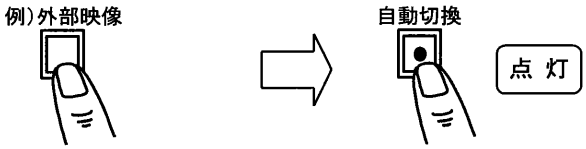


【操作手順】

1 外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

2 自動切換スイッチを押します。

●プログラム設定したパターンで自動的に映像が切換ります。



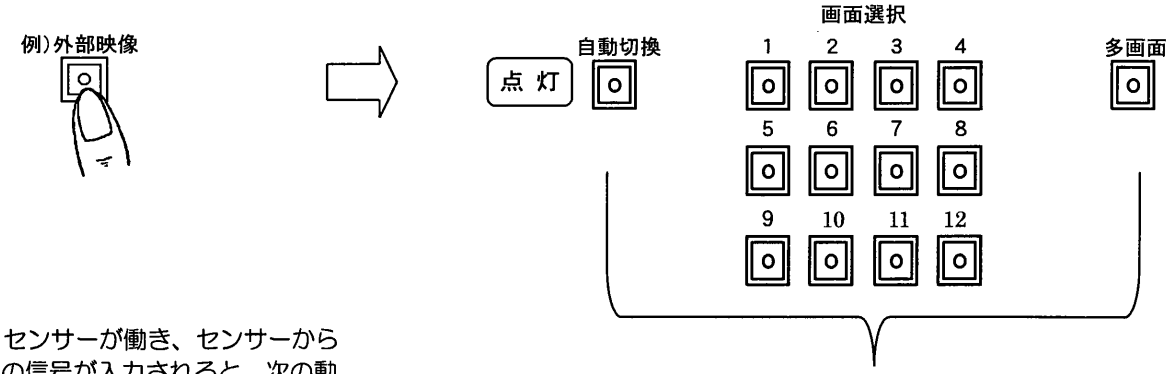
センサーを接続したときの使いかた

【操作手順】

1 メニュースイッチ，外部映像,再生等のスイッチ、が点灯している場合、消灯操作をしてください。

2 自動切換スイッチ、画面選択スイッチまたは、多画面選択スイッチを押します。

●選択したカメラの映像が出画します。



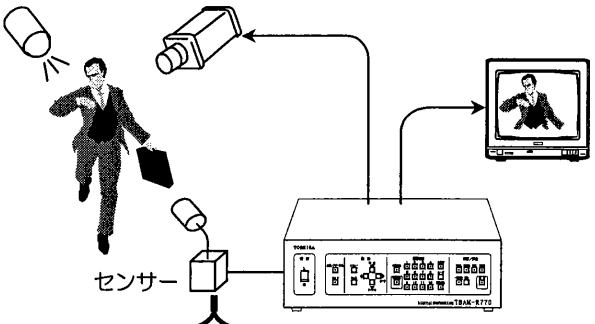
どれかのスイッチを押します。

3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

●モニタ画面
- センサーの働いたカメラの映像に自動的に切換ります。
- “センサー”の黄色文字が画面左上に黄色点灯します。

●録画
- そのカメラのみの連続録画がスタートになります。

（音声も、そのカメラの録音となります。）



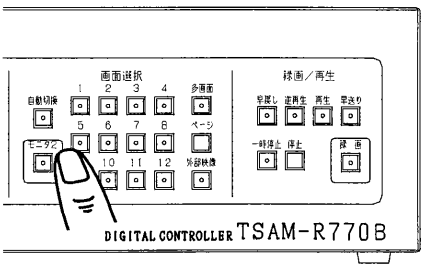
他のカメラを見たいとき

ご注意

●上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。（プログラムのしかた参照）

アラーム動作時間

もとの状態



自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまた多画面スイッチを押します。

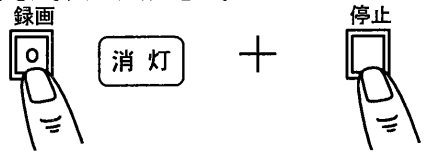
＜生産完了＞

再生映像モード

・・・・・・・本機で録画したデータの再生映像を見るときのモードです。
録画している場合は、まず下記手順で録画を停止してください。
（録画と再生は同時にはできません。）

【録画停止の操作方法】
録画を停止する場合、録画スイッチと停止スイッチを同時に押してください。

- 停止スイッチのみを押しても録画は停止しません。



【再生開始の操作方法】
録画映像を再生する場合、再生スイッチを押してください。

【再生停止の操作方法】
再生を停止する場合、停止スイッチを押してください。

ご注意

録画映像を全て再生した後、再生スイッチを押すと“録画のエンドです”と表示されます。
その場合は、逆再生スイッチを押して逆再生してください。

【早送りの操作方法】

1. 再生スイッチを押してください。
2. 早送りスイッチを押してください。
   スイッチを（0.5秒以内）押すたびに早戻しスピードが2倍、3倍、5倍、10倍、20倍、0.5倍の順に変化します。
   - この時再生スイッチの表示は消灯します。
3. 再生スイッチを押すと、再生(標準スピード)に戻ります。

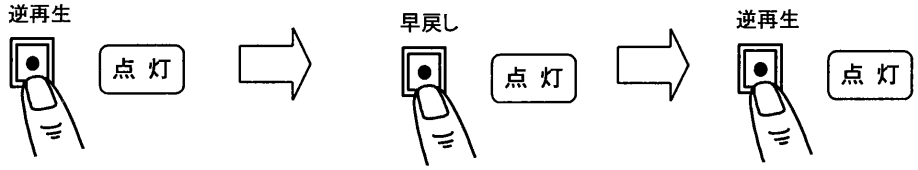
※早送り動作は、映像コマ飛ばし動作となり、早送りスピード倍率は概略の値です。

【逆再生開始の操作方法】
録画映像を逆再生する場合、逆再生スイッチを押してください。

【逆再生停止の操作方法】
逆再生を停止する場合、停止スイッチを押してください。

【早戻しの操作方法】

1. 逆再生スイッチを押してください。
2. 早戻しスイッチを押してください。
   スイッチを（0.5秒以内）押すたびに早戻しスピードが−2倍、−3倍、−5倍、−10倍、−20倍、−0.5倍の順に変化します。
   - この時逆再生スイッチの表示は消灯します。
3. 逆再生スイッチを押すと、逆再生(標準スピード)に戻ります。



※早戻し動作は、映像コマ飛ばし動作となり、早戻しスピード倍率は、概略の値です。

【一時停止の操作方法】

再生、逆再生、早送り、早戻し中に一時停止をしたい場合、一時停止スイッチを押してください。

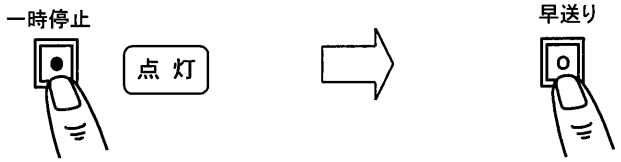
【一時停止解除の操作方法】

一時停止を解除したい場合一時停止スイッチを押してください。

【コマ送りの操作方法】

1 再生中に一時停止スイッチを押してください。

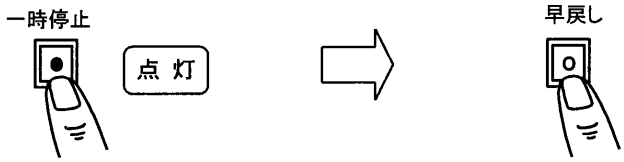
2 早送りスイッチを押してください。一回押す毎に一コマ進みます。



【コマ戻しの操作方法】

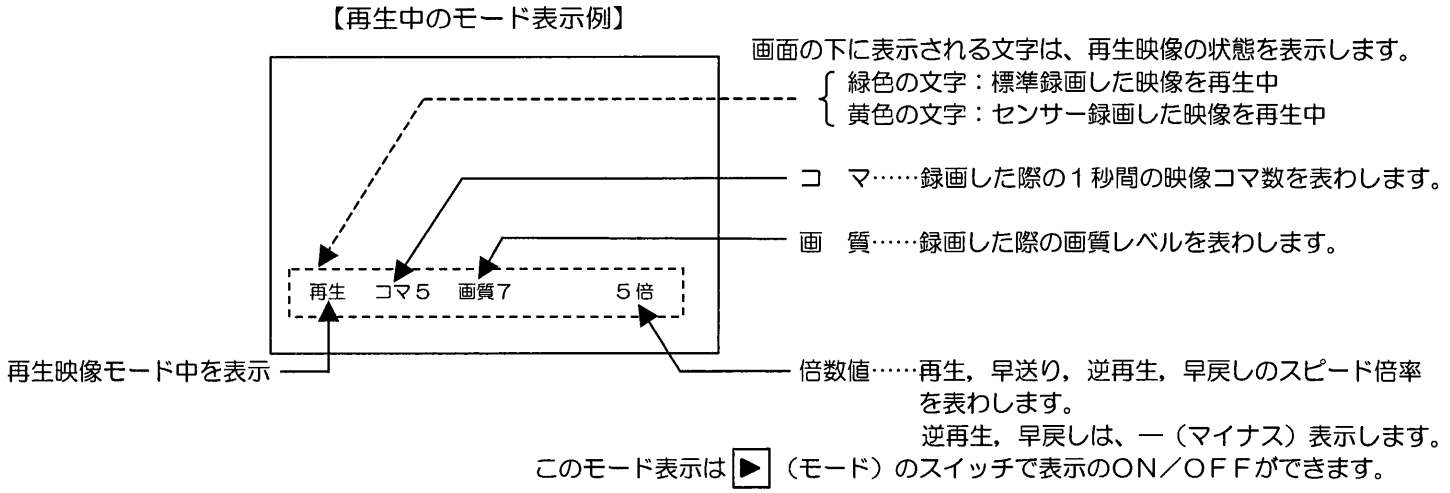
1 逆再生中に一時停止スイッチを押してください。

2 早戻しスイッチを押してください。一回押す毎に一コマ戻ります。



再生中のモード表示

【再生中のモード表示例】



このモード表示は▶（モード）のスイッチで表示のＯＮ／ＯＦＦができます。

ご注意

- 動作切換時に画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。
- 早送り、早戻しおよび静止画動作スタート前にスイッチを押すと「ピッ」と警報音が鳴り受け付けませんので、ご注意ください。

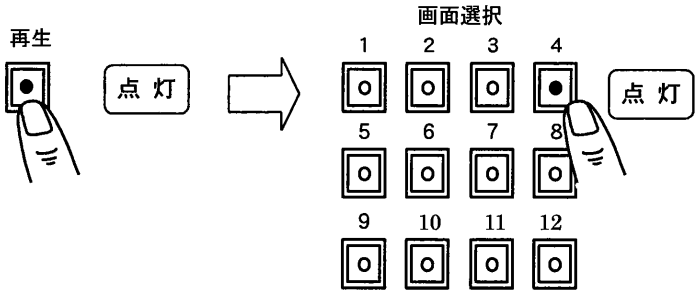
１台のカメラを１画面表示で見るとき

【操作手順】

1 再生スイッチを押します。

2 見たいカメラの画面選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



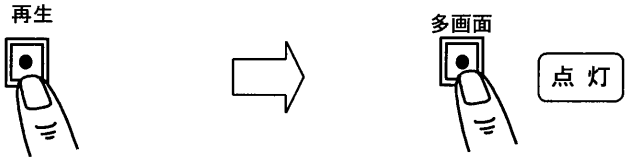
４分割画面表示で見るとき

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、その分割画面表示で別のカメラの画面に切換ります。

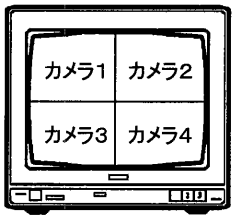
【操作手順】

1 再生スイッチを押します。

2 ４分割画面になるまで多画面スイッチを数回押します。



〔４分割画面Ａページ〕

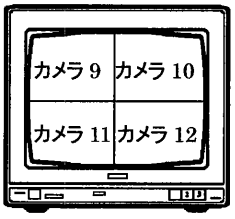


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：ｶﾒﾗ１～４の４画面
②Ｂページ：ｶﾒﾗ５～８の４画面
③Ｃページ：ｶﾒﾗ９～１２の４画面

●増設ユニットが未実装の場合Ｃページ画面は選択できません。

〔４分割画面Ｃページ〕

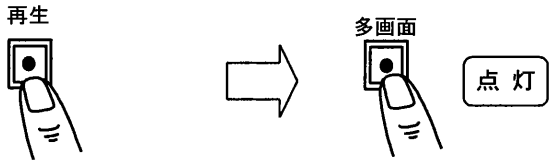


9分割画面表示で見るとき

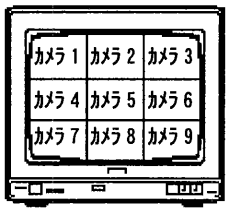
★増設ユニットが未実装の場合は9分割画面の8画面表示となります（ページ切換はできません）。
★多画面（4／9／10／12分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、ページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

【操作手順】
1 再生スイッチを押します。

2 9分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

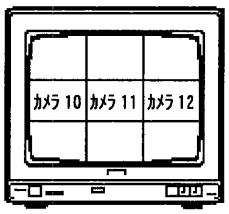


〔9分割画面Aページ〕



3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。
①Aページ：ｶﾒﾗ1～9の9画面
（出荷時カメラ8台設定では、カメラ9は出画しません。）
②Bページ：ｶﾒﾗ10～12の3画面

〔9分割画面Bページ〕



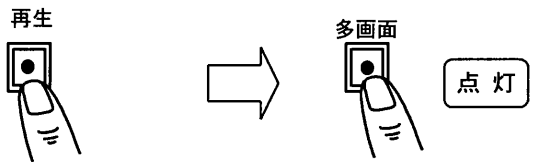
●増設ユニットが未実装の場合Bページ画面は選択できません。

10分割画面表示で見るとき

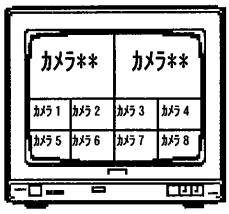
★増設ユニット実装時操作可能となります。
★多画面（4／9／10／12分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（12分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

【操作手順】
1 再生スイッチを押します。

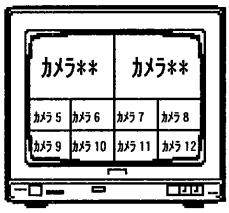
2 10分割画面になるまで多画面スイッチを押します。



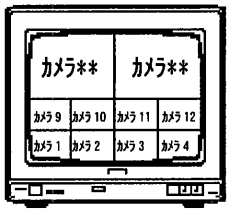
〔１０分割画面Ａページ〕



〔１０分割画面Ｂページ〕



〔１０分割画面Ｃページ〕



3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：カメラ１～８の８画面と任意の２カメラ
②Ｂページ：カメラ５～１２の８画面と任意の２カメラ
③Ｃページ：カメラ１～４,と９～１２の８画面と任意の２カメラ

●任意の上部２画面の設定はメニュー画面その他で設定を行ってください（６４ページ）。

ページ

１２分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。

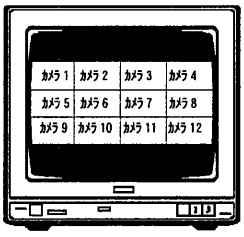
【操作手順】

1 再生スイッチを押します。

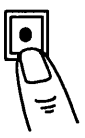
2 １２分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

●カメラ１～１２を１２画面映像で出画します。

〔１２分割画面〕



再生



多画面

点灯

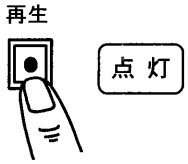
＜生産完了＞

サーチ（検索）のしかた

■まず再生サーチ画面にします。

1 再生モードにします。

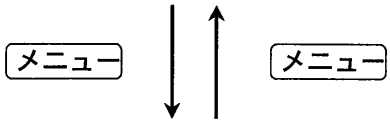
①再生スイッチを押してください。
監視カメラモード等から切換えます。



ご注意
再生スイッチを押して、画面に“録画のエンドです”と表示された場合は逆再生スイッチを押して、逆再生してください。

②メニュースイッチを押します。
・再生サーチ画面が出画します。

＜ 再生映像モード ＞



時刻サーチのしかた

設定した時刻の記録映像をサーチ再生できます。

再生サーチ
時刻サーチ
01／ 10／ 1 13:20
タイムサーチ（MIN）
戻る ： 3 5 10 15 30
送る ： 3 5 10 15 30
録画開始サーチ
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
センサー録画サーチ
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

1 サーチする日付、時刻を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソル（反転文字部）を時刻サーチの日付の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 日付、時刻を設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、数字を選択してください。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、時刻も設定します。

3 サーチを開始します。

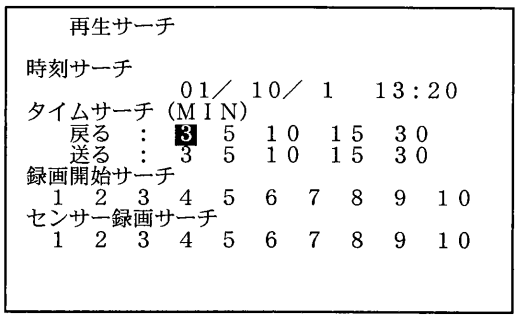
①最後に◀, ▶スイッチを押して、カーソルを分の項に移動してセットスイッチを押します。

＊設定は必ず分を最後に設定してください。
分を設定後、セットスイッチが押されてからサーチを開始します。

※設定した日付、時刻の録画映像がない場合は現在の時刻側で最も近い録画映像をサーチして出画します。

ご注意
●サーチ中に、画面が乱れることがありますが、故障ではありません。
●サーチ中に、スイッチ操作しますと『ピッ』と警報音が鳴り受け付けませんので、ご注意ください。

タイムサーチのしかた



出画している再生映像の時刻に対して何分前か何分後かの映像をサーチできます。

1 何分前または後かを選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをタイムサーチの戻るまたは送る項の数値に移動します。

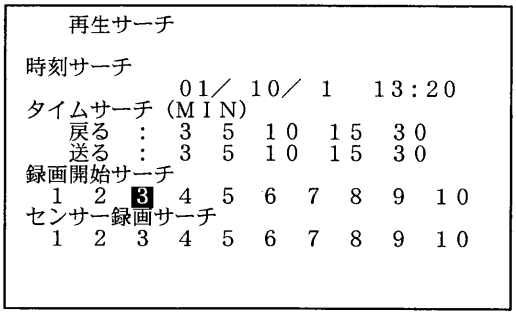
例）『 戻る：３』は、３分前に戻ります。
『 送る：３０』は、３０分後に進みます。

2 サーチ開始します。

①セットスイッチを押します。
サーチが開始され映像が出画します。

※ 戻る時間、進む時間は、操作のタイミングにより、設定時間に対して約１分前後する場合があります。
また、その設定時間の録画映像がない場合は、現在時刻側にサーチし出画します。

録画開始サーチのしかた



一回の録画単位を１つとし、現在時刻から１０回前までの録画開始の映像をサーチできます。

1 何個前の録画開始をサーチかを選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを録画開始サーチの１～１０の項に移動します。

１：最新の録画の開始
２：最新から２番目の録画の開始
・
・
・
・
１０：最新から１０番目の録画の開始

2 サーチ開始します。

①セットスイッチを押します。
サーチが開始され映像が出画します。

※ 指定した録画開始の録画映像がない場合は、最新の録画開始側にサーチし出画します。

センサー録画サーチのしかた

一回のセンサー録画単位を１つとして現在時刻から１０回前までのセンサー録画開始の映像をサーチします。

再生サーチ

時刻サーチ
01／ 10／ 1 13:20
タイムサーチ（ＭＩＮ）
戻る ： 3 5 10 15 30
送る ： 3 5 10 15 30
録画開始サーチ
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
センサー録画サーチ
1 2 **3** 4 5 6 7 8 9 10

1 何番目のセンサー録画をサーチするか選択します。
① ▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをセンサー録画サーチの１～１０の項に移動します。
１：最新のセンサー録画の開始
２：最新から２番目のセンサー録画の開始
・
・
・
・
１０：最新から１０番目のセンサー録画の開始

2 サーチ開始します。
①セットスイッチを押します。
サーチが開始され映像が出画します。

※ 指定したセンサー録画開始の録画映像がない場合は、最新の録画開始側にサーチし出画します。

外部映像モード

外部映像入力の映像を見るモードです。
（外部音声入力の音声も連動して、音声出力に出力します。）

【操作手順】
1 外部映像スイッチを押します。 ●外部映像が出画します。

ご注意

外部映像スイッチを３秒以上押しますと、外部一時記録（ＺＩＰ）再生モードになります。

外部一時記録（ＺＩＰ）再生モード

●外部一時記憶装置（ＺＩＰ）で記録した映像を本機で再生を行なうモードです。
●ＺＩＰへのデータの書き込みおよび読み出し操作が事前に必要です。

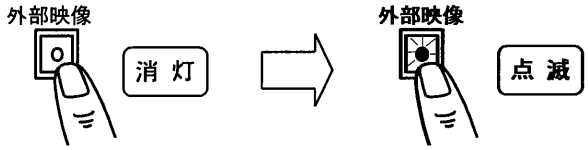
記録データのＺＩＰへの書き込み読み出し

メニュー画面のＺＩＰ操作（６８～６９ページ）を参照ください。
読み込みが終了後、記録した画像を本機で再生することができます。

再生のしかた

読み込みを行なった映像を映し出すために外部一時記録再生モードにします。

【操作手順】
1 外部映像スイッチを３秒押します。
2 外部映像スイッチの表示が点滅します。



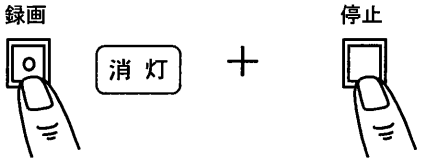
ご注意

録画している場合は、まず下記手順で録画を停止してください。
（録画と再生は同時にはできません。）

【録画停止の操作方法】

録画を停止する場合、録画スイッチと停止スイッチを同時に押してください。

● 停止スイッチのみを押しても録画は停止しません。



【再生開始の操作方法】

録画映像を再生する場合、再生スイッチを押してください。

【再生停止の操作方法】

再生を停止する場合、停止スイッチを押してください。

【早送りの操作方法】

1 再生スイッチを押してください。
2 早送りスイッチを押してください。
スイッチを（0.5秒以内）押すたびに早戻しスピードが2倍、3倍、5倍、１０倍、２０倍、0.5倍の順に変化します。
● この時再生スイッチの表示は消灯します。
3 再生スイッチを押すと、再生(標準スピード)に戻ります。

※早送り動作は、映像コマ飛ばし動作となり、早送りスピード倍率は概略の値です。

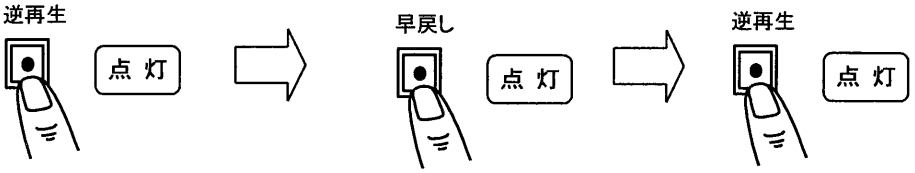
【逆再生開始の操作方法】
録画映像を逆再生する場合、逆再生スイッチを押してください。

【逆再生停止の操作方法】
逆再生を停止する場合、停止スイッチを押してください。

【早戻しの操作方法】
1 逆再生スイッチを押してください。

2 早戻しスイッチを押してください。
スイッチを（0.5秒以内）押すたびに早戻しスピードが－2倍、－3倍、－5倍、－10倍、－20倍、－0.5倍の順に変化します。
● この時逆再生スイッチの表示は消灯します。

3 逆再生スイッチを押すと、逆再生(標準スピード)に戻ります。



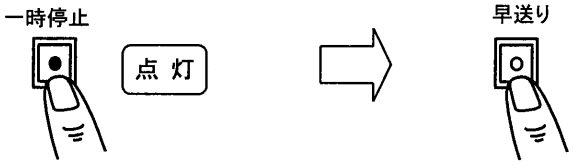
※早戻し動作は、映像コマ飛ばし動作となり、早戻しスピード倍率は、概略の値です。

【一時停止の操作方法】
再生、逆再生、早送り、早戻し中に一時停止をしたい場合、一時停止スイッチを押してください。

【一時停止解除の操作方法】
一時停止を解除したい場合一時停止スイッチを押してください。

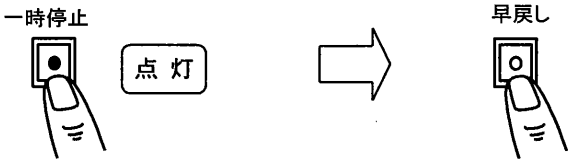
【コマ送りの操作方法】
1 再生中に一時停止スイッチを押してください。

2 早送りスイッチを押してください。一回押す毎に一コマ進みます。



【コマ戻しの操作方法】
1 逆再生中に一時停止スイッチを押してください。

2 早戻しスイッチを押してください。一回押す毎に一コマ戻ります。



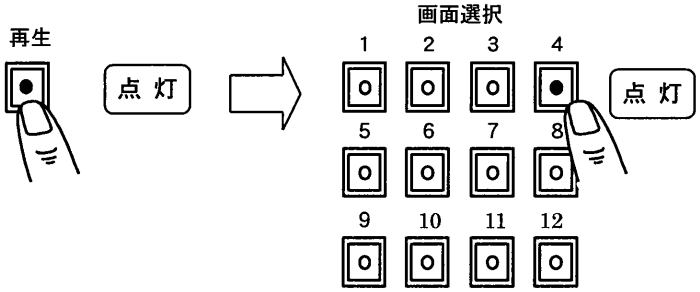
１台のカメラを１画面表示で見るとき

【操作手順】

1 再生スイッチを押します。

2 見たいカメラの画面選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



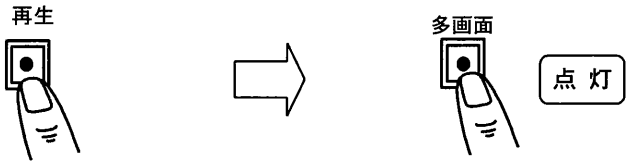
４分割画面表示で見るとき

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、その分割画面表示で別のカメラの画面に切換ります。

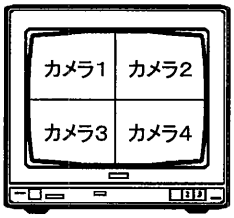
【操作手順】

1 再生スイッチを押します。

2 ４分割画面になるまで多画面スイッチを数回押します。



〔４分割画面Ａページ〕

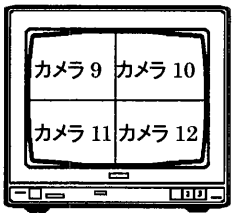


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：ｶﾒﾗ１～４の４画面
②Ｂページ：ｶﾒﾗ５～８の４画面
③Ｃページ：ｶﾒﾗ９～１２の４画面

●増設ユニットが未実装の場合Ｃページ画面は選択できません。

〔４分割画面Ｃページ〕

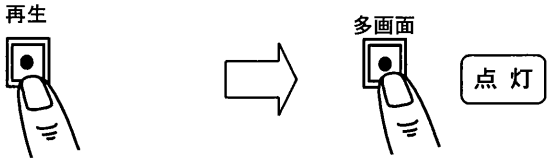


9分割画面表示で見るとき

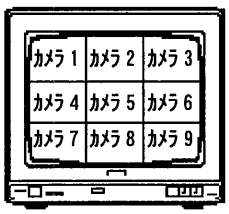
★増設ユニットが未実装の場合は9分割画面の8画面表示となります（ページ切換はできません）。
★多画面（4／9／10／12分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、ページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

【操作手順】
1 再生スイッチを押します。

2 9分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

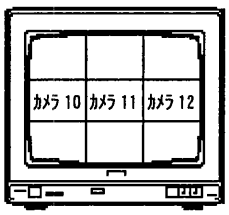


〔9分割画面Aページ〕

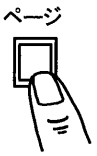


3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。
①Aページ：ｶﾒﾗ1～9の9画面
（出荷時カメラ8台設定では、カメラ9は出画しません。）
②Bページ：ｶﾒﾗ10～12の3画面

〔9分割画面Bページ〕



●増設ユニットが未実装の場合Bページ画面は選択できません。

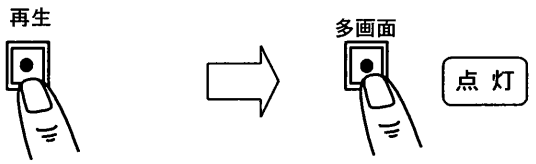


10分割画面表示で見るとき

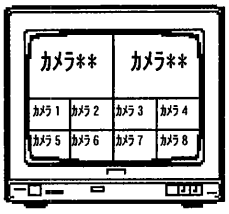
★増設ユニット実装時操作可能となります。
★多画面（4／9／10／12分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（12分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

【操作手順】
1 再生スイッチを押します。

2 10分割画面になるまで多画面スイッチを押します。



〔１０分割画面Ａページ〕



〔１０分割画面Ｂページ〕

〔１０分割画面Ｃページ〕

3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：カメラ１～８の８画面と任意の２カメラ
②Ｂページ：カメラ５～１２の８画面と任意の２カメラ
③Ｃページ：カメラ１～４,と９～１２の８画面と任意の２カメラ

●任意の上部２画面の設定はメニュー画面その他で設定を行ってください（６４ページ）。

１２分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。

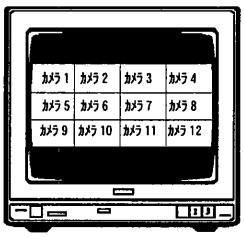
【操作手順】

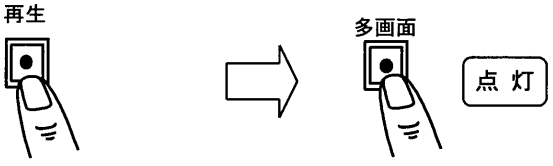
1 再生スイッチを押します。

2 １２分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

●カメラ１～１２を１２画面映像で出画します。

〔１２分割画面〕





■モニタ2（モニタ2出力に接続したモニタテレビ）

カメラ監視モード ・・・・・・・・・カメラの映像を監視しながら録画できるモードです。

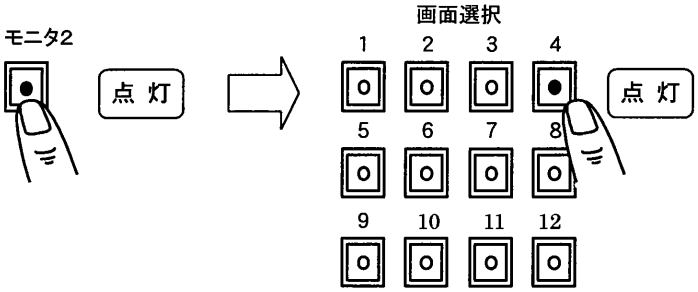
1台のカメラを1画面表示で見るとき

【操作手順】

1 モニタ2スイッチを押します。
そのとき選択されているスイッチが点灯します。

2 見たいカメラの画面選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



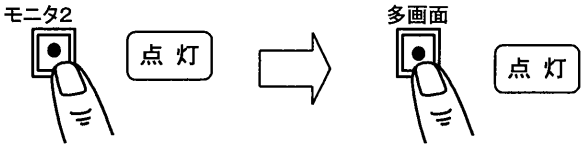
4分割画面表示で見るとき

★多画面（4／9／10／12分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（12分割画面以外）でページスイッチを押すと、その分割画面表示で別のカメラの画面に切換ります。

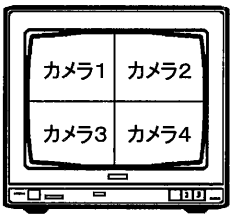
【操作手順】

1 モニタ2スイッチを押します。
そのとき選択されているスイッチが点灯します。

2 4分割画面になるまで多画面スイッチを数回押します。



〔4分割画面Aページ〕

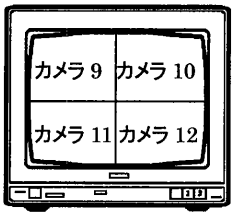


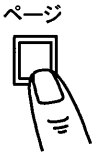
3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Aページ：ｶﾒﾗ1～4の4画面
②Bページ：ｶﾒﾗ5～8の4画面
③Cページ：ｶﾒﾗ9～12の4画面

●増設ユニットが未実装の場合Cページ画面は選択できません。

〔4分割画面Cページ〕





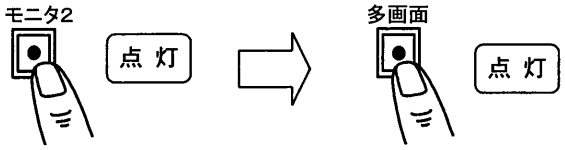
９分割画面表示で見るとき

★増設ユニットが未実装の場合は９分割画面の８画面表示となります（ページ切換はできません）。
★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

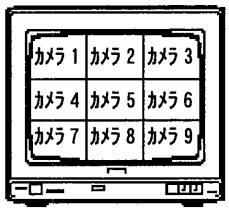
【操作手順】

1 モニタ2スイッチを押します。
そのとき選択されているスイッチが点灯します。

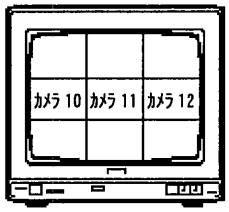
2 ９分割画面になるまで多画面スイッチを押します。



〔９分割画面Ａページ〕



〔９分割画面Ｂページ〕



3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。
①Ａページ：ｶﾒﾗ１～９の９画面
②Ｂページ：ｶﾒﾗ１０～１２の３画面

●増設ユニットが未実装の場合Ｂページは選択できません。

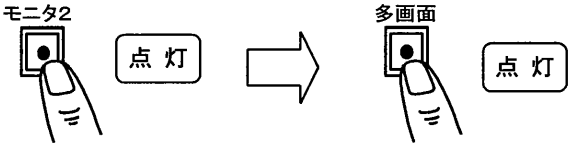
１０分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。
★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。また、各分割画面（１２分割画面以外）でページスイッチを押すと、さらに画面が切換ります。

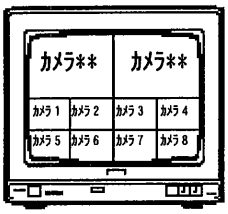
【操作手順】

1 モニタ2スイッチを押します。
そのとき選択されているスイッチが点灯します。

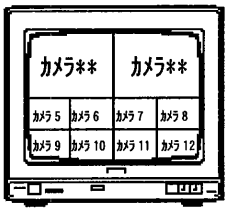
2 １０分割画面になるまで多画面スイッチを押します。



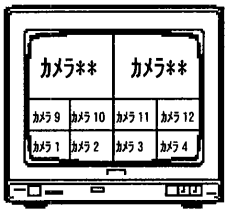
〔１０分割画面Ａページ〕



〔１０分割画面Ｂページ〕



〔１０分割画面Ｃページ〕



3 ページスイッチを押す毎に出画映像が切換ります。

①Ａページ：カメラ１～８の８画面と任意の２カメラ
②Ｂページ：カメラ５～１２の８画面と任意の２カメラ
③Ｃページ：カメラ９～１２,と１～４の８画面と任意の２カメラ

●任意の上部２画面の設定はメニュー画面その他で設定を行ってください（６４ページ）。

１２分割画面表示で見るとき

★増設ユニット実装時操作可能となります。

★多画面（４／９／１０／１２分割画面）の選択は、多画面スイッチで選択できます。

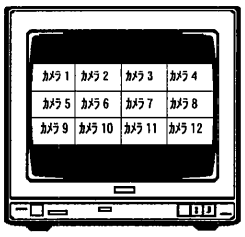
【操作手順】

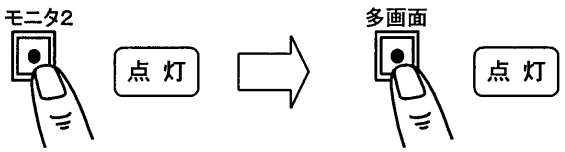
1 モニタ2スイッチを押します。そのとき選択されているスイッチが点灯します。

2 １２分割画面になるまで多画面スイッチを押します。

●カメラ１～１２を１２画面映像で出画します。

〔１２分割画面〕





プログラムのしかた

●本機には、モニタ画面をみながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。
●設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
●プログラム内容は、電源を『切』にしても保持されます。

■プログラムの初期化

●プログラム内容（時計およびカメラチャンネル設定を除く）を出荷時の初期設定内容に戻したいときは、プログラムの初期化の操作をしてください。

プログラム内容の初期化のしかた

データリセットの方法６７ページを参照ください。

■プログラム設定項目

●プログラムの設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
接続機器、使用方法に合わせて、設定変更してください。
●増設ユニットを実装後動作可能となる機能は、そのユニット実装後、設定変更可能となります。

【プログラムの設定項目表】

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
１．時計 （４８～４９ページ）	●モニタ画面に表示する日付、時刻を設定します。 (1)表示内容 ①日付 年(西暦の下２桁)と月日 ②時刻 時(24 時間表示)と分 (2)表示位置 モニタ画面上の表示位置を６ヵ所から選択できます。	(1) 任意の日付・時刻 (データリセット できません) (2) 表示位置 上部中央	日時の設定、位置の変更
２．オートシーケンス （５０～５１ページ）	●自動切換のパターンを設定します。 （1）モニタ１ 切換時間：１秒～６０秒 切換ステップ数：最大２１ （増設ユニット未実装時は 最大 11 ステップ） 設定可能画面： ・ カメラ１～１２の１画面 ・４/９/１０/１２分割画面 （１０/１２分割画面は増設 ユニット実装時に表示） （2）モニタ２ 切換ステップ数：最大２１ （増設ユニット未実装時は 最大 11 ステップ） 設定可能画面： ・ カメラ１～１２の１画面 ・４/９/１０/１２分割画面 （１０/１２分割画面は増設 ユニット実装時に表示）	(1)モニタ１ ホールドタイム：２秒 切換ステップ： CH１～CH４→ ４-A (2)モニタ２： 切換時間：２秒 切換ステップ： CH１～CH４→ ４-A	用途により設定内容の範囲で変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
3．モニターチャンネル （５２ページ）	●モニタに出画するカメラを設定します。 ●モニタ１，モニタ２別々に設定します。	出画するカメラ モニタ１： ＣＨ１～４ モニタ２： ＣＨ１～４	出画したくないカメラを出画オフ(OFF)に変更
4．タイトル （５３～５４ページ）	●各カメラのタイトル表示を設定します。 （１）１画面時タイトル表示内容 文字数： 最大１２文字 文字の種類： カタカナ、アルファベット、数字、記号 ４／９／１０／１２分割画面時は、カメラ番号１～１２の数字固定表示です。 （２）１画面時タイトル表示位置 モニタ画面上の表示位置を上,下２ヵ所から選択できます。	（１）１画面時タイトル表示内容 ＣＨ１　…　１ ⋮ ＣＨ１２…１２ （ＣＨ９～１２は増設ユニット実装時に表示） （２）１画面時タイトル表示位置 画面下	用途により設定内容の範囲で変更
5．センサー （５５～５７ページ）	●本機と接続したセンサーの入力により動作について設定をします。 （１）センサー動作するカメラ （２）センサー動作するモニター （３）センサー動作する時間 ５，１０，２０，３０秒 １～１０分 １，２時間 マニュアル （４）センサー動作時の録画モード	（１）カメラ１～４ （２）モニター１，２ （３）１分 （４）30コマ レベル１	用途により設定内容の範囲で変更
6．録画 （５８～６１ページ）	●録画の各種設定をします。 （１）　録画するカメラ映像を設定します。 **ご注意** 未接続のカメラチャンネルは、必ずオフ(OFF)に設定してください。 オフ(OFF)しないと録画再生が、他のチャンネルも含め正常にできません。 （２）１秒間に記録する映像コマ数と画質を設定します。 （３）画質をＬＶ１～１０から設定します。 （４）録音するカメラＣＨを設定します。 **ご注意** 録音するカメラチャンネルは、任意の１つであり、音声出力のリアル音声も同じとなります。	（１）録画 カメラ１～４ （２）コマ数 標準５コマ センサー３０コマ （３）画質 標　準　：ＬＶＬ７ センサー：ＬＶＬ１ （４）音声 ＣＨ１	未接続のカメラチャンネル、録画しないカメラチャンネルをオフ（OFF）にし、録画するカメラチャンネルのコマ数と画質等を変更。

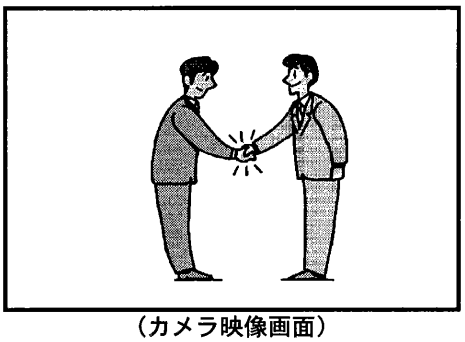
設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
7．カメラチャンネル （６２～６３ページ）	●カメラについての設定をします。 （１）カメラの電源供給 ＮＶＰカメラ：ＯＮ （ＴＸＤ－Ｖ７４０１等） ビデオカメラ：ＯＦＦ （ＮＴＳＣ） （２）ケーブル補償 ケーブル長に合わせて ショート：約200m以下 ロング１：約 200～300m ロング２：約 300～400m ロング３：約 400～500m を設定します。	（１）電源 全てのカメラに電源供給ＯＦＦ （２）ケーブル補償 全てのカメラ補償ショート (データリセットできません)	ＮＶＰカメラには電源を供給（ＯＮ）に変更。 ケーブル長に合わせてケーブル補償ありに変更。
８．その他 （１）１２ＣＨセット （６４～６５ページ）	（１）１０分割画面時の設定をします。 上部２画面の表示カメラチャンネル（１～１２）を設定します。 モニター１の設定 モニター２の設定 （２）リモート操作するモニタを設定します。 モニター１，２，OFF から選択します。	(1)上部２画面 モニター１ 上左側：カメラ１ 上左側：カメラ２ モニター２ 上左側：カメラ１ 上左側：カメラ２ (2)リモート ＯＦＦ	用途により設定内容の範囲で変更。 各操作ができます。
（２）アラームレコード （６６ページ）	●アラーム履歴を表示します。 表示数　：最新のものから最大５０項目 表示内容：①月日，時分 ②アラーム内容		
（３）データリセット （６７ページ）	●プログラム内容（時計およびカメラチャンネル設定を除く）を出荷時の初期設定内容に戻します。		
（４）ＺＩＰ操作 （６８～６９ページ）	●外部一時記憶装置（ＺＩＰ）への操作を行います。 ①読み出し操作 ②書き込み操作 ③読み出し／書き込み停止		

■プログラムの設定手順

●プログラムの設定手順は次のとおりです。
●モニタ１の画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
●まず、メニュー画面に切換え、設定項目を選択し、各項目の設定をします。

ご注意 再生映像モードからメニュー画面には進めません。必ず再生モードを解除してから行ってください。

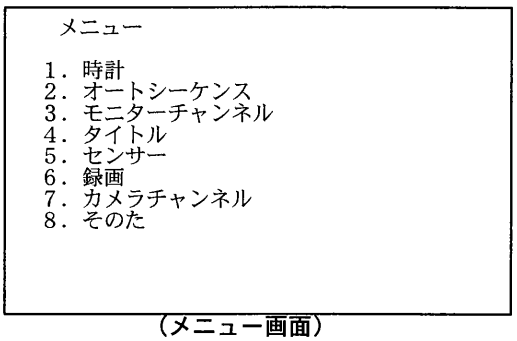
〔カメラ監視モード〕



（カメラ映像画面）

メニュー
セット
同時３秒押し
メニュー

〔メニューモード〕



（メニュー画面）

【操作手順】

カメラ監視モードにします。

1 ・カメラ監視モードにします。
・外部映像スイッチが点灯、または点滅しているときはそのスイッチを押します。
を押します。
・再生スイッチ等が点点灯しているときは、停止スイッチを押します。

2 メニューとセットスイッチを同時に３秒押します。
・メニュー画面が出画します。

3 各項目の設定をします。
（４８～６９ページ参照）

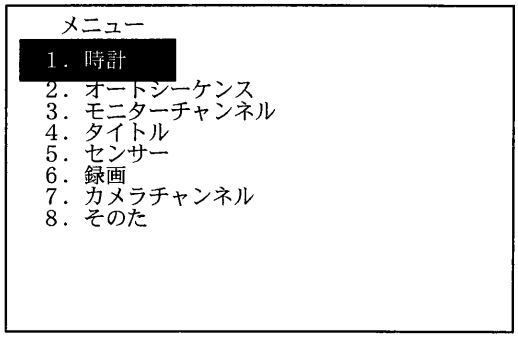
4 メニュースイッチを押します。
・カメラ映像に戻ります。
（メニューモード終了）

■各項目の設定のしかた

●メニュー画面が出画した後は、各項目について、次の手順で設定します。

1．時　計

1．時計画面にします。



1　時計の項目を選択します。

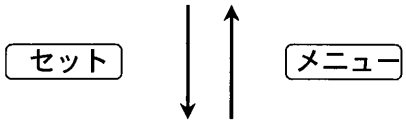
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを時計の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・時計画面が出画します。

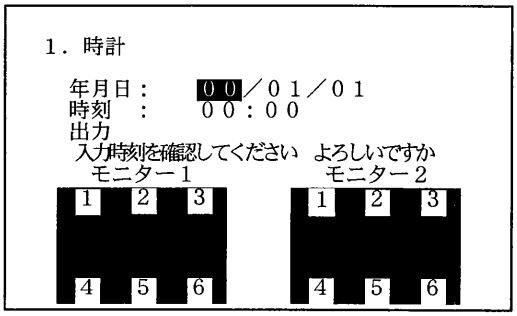
2．日時及び表示位置を設定します。

1　日時の設定をします。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定する項に移動します。
年月日　：西暦下２桁／１～１２月／１～３１日
時刻　　：０～２３時／０～５９分



②セットスイッチを押します。
・　設定内容が点滅し、入力状態になります。



③▲, ▼スイッチを押して、年月日、時刻を設定します。

④セットスイッチを押します。
・設定項目が確定します。

●上記①～④の手順により最後に『分』を設定します。
“入力時刻を確認してください　よろしいですか”が表示されます。

⑤セットスイッチを押します。
・　年月日、時刻がセットされます。

●キャンセルする場合はメニュースイッチを押します。

2　日時表示位置の設定をします。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを設定する項に移動します。
・カーソルがある場所は文字色は反転しています。
・確定している場所の文字色は赤表示となります。
(1)モニター1　：６ヵ所の表示位置から選びます。
(2)モニター2　：６ヵ所の表示位置から選びます。

②セットスイッチを押します。
・カメラ映像画面に日時表示が出ます。
▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、日時表示位置を選びます。

③表示位置を決定し、セットスイッチを押します。
・選択された場所は文字が赤色で表示されます。

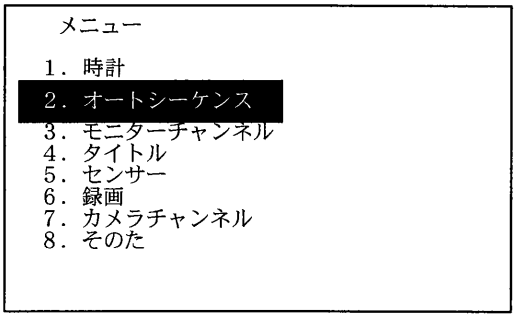
●上記①～③の手順で他のモニターも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュー画面に戻る時はメニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

3．カメラ映像画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。

1．オートシーケンス画面にします。

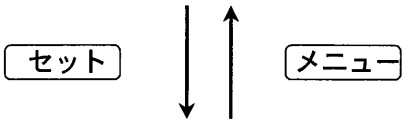


1 オートシーケンスの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをオートシーケンスの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・オートシーケンス画面が出画します。

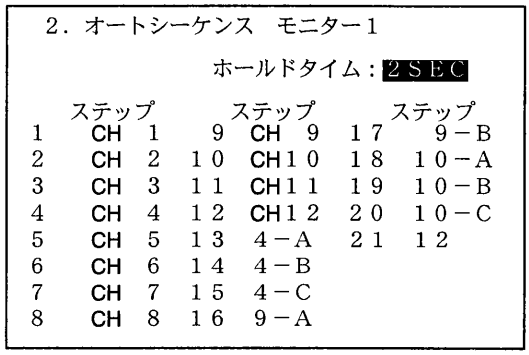
2－1．ホールドタイム時間を設定します。

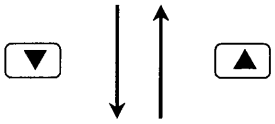


1 設定するモニタを選択します。

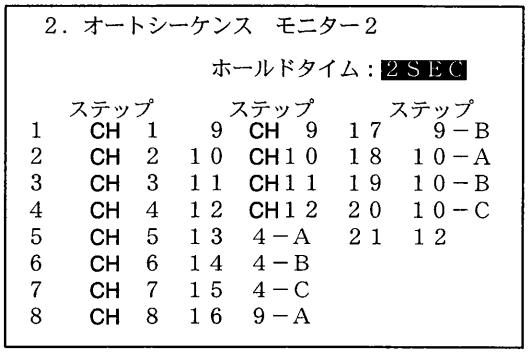
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを上下に移動させてページを切換えます。
ページ1(モニタ1)→ページ2(モニタ2)；
[一番下のステップ8の項までカーソルを移動させ、▼スイッチを押すとページが切換ります。]
ページ2(モニタ2)→ページ1(モニタ1)；
[一番上のホールドタイムの項までカーソルを移動させ、▲スイッチを押すとページが切換ります。]

『ページ1』





『ページ2』



※増設ユニット実装時（カメラ１２台対応）の画面例です。

2 ホールドタイムを設定します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをホールドタイムの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

③▲, ▼スイッチを押して、ホールドタイムを選択します。
選択範囲：１秒（ＳＥＣ）～６０秒（ＳＥＣ）
（秒単位）

④セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のモニタも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－2．自動切換の出画画面を設定します。

1 設定するモニタを選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを上下に移動させてページを切換えます。
ページ1(モニタ1)→ページ2(モニタ2)；
[一番下のステップ8の項までカーソルを移動させ、▼スイッチを押すとページが切換ります。]
ページ2(モニタ2)→ページ1(モニタ1)；
[一番上のホールドタイムの項までカーソルを移動させ、▲スイッチを押すとページが切換ります。]

2 設定するステップを選択します。
・ステップ数は、次のとおりです。
出荷時(カメラ8台対応時)：11ステップ
増設ユニット実装(カメラ12台対応時)：21ステップ
①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定変更するステップ番号の項に移動します。
②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

3 出画する画面を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、出画する画面を選択します。
CHn ：カメラnの1画面を出画します。
[n＝1～12]
4－A ：カメラ1～4の4画面を出画します。
4－B ：カメラ5～8の4画面を出画します。
4－C ：カメラ9～12の4画面を出画します。
9－A ：カメラ1～9の9画面を出画します。
9－B ：カメラ10～12の3画面を出画します。
10－A ：カメラ1～8の8画面と上部任意の2画面を出画します。
10－B ：カメラ5～12の8画面と上部任意の2画面を出画します。
10－C ：カメラ1～4，9～12の8画面と上部任意の2画面を出画します。
12 ：カメラ1～12の12画面を出画します。
SKIP：飛び越し（出画なし）
＊4－C、9－B、10－A、10－B、10－C、12画面表示は、増設ユニット実装時のみ設定、表示可能です。
＊モニタチャンネル設定で出画オフ設定したカメラは、選択しても出画しません。
②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
●上記1～の3手順で、他のモニタのステップも同様に設定します。

4 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを1回押します。
・メニュー画面が表示されます。

『ページ1』

2．オートシーケンス　モニタ1

ホールドタイム：2SEC

	ステップ		ステップ		ステップ	
1	CH 1	9	CH 9	17	9－B	
2	CH 2	10	CH10	18	10－A	
3	CH 3	11	CH11	19	10－B	
4	CH 4	12	CH12	20	10－C	
5	CH 5	13	4－A	21	12	
6	CH 6	14	4－B			
7	CH 7	15	4－C			
8	CH 8	16	9－A			

▼ ▲

『ページ2』

2．オートシーケンス　モニタ2

ホールドタイム：3SEC

	ステップ		ステップ		ステップ	
1	CH 1	9	CH 9	17	9－B	
2	CH 2	10	CH10	18	10－A	
3	CH 3	11	CH11	19	10－B	
4	CH 4	12	CH12	20	10－C	
5	CH 5	13	4－A	21	12	
6	CH 6	14	4－B			
7	CH 7	15	4－C			
8	CH 8	16	9－A			

※増設ユニット実装時（カメラ12台対応）の画面例です。

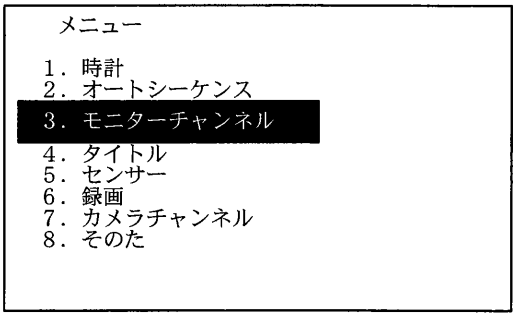
3．カメラ映像画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。

1．モニターチャンネル画面にします。

1 モニタチャンネルの項を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをモニターチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・モニターチャンネルの画面が出画します。



2．出画のカメラチャンネルのＯＮ／ＯＦＦを選択します。

1 設定するチャンネルを選択します。
①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、設定するチャンネルをモニタ１，２の中からを選択します。（ＣＨ９～１２は増設ユニット実装時設定可能）

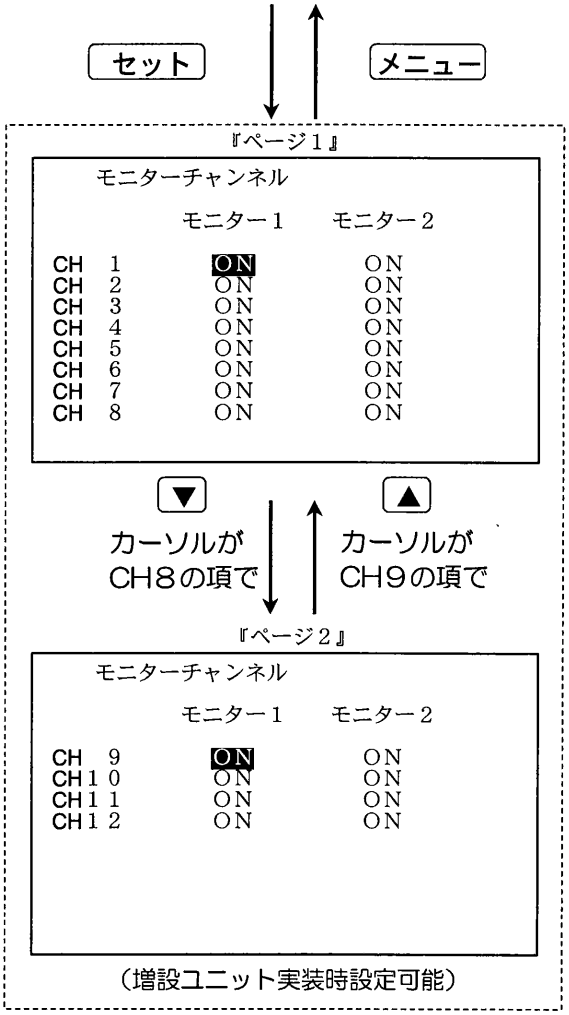
②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 出画のＯＮ／ＯＦＦを選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、ＯＮ／ＯＦＦを選択します。
ＯＮ　：選択したチャンネルをモニタに出画します。
ＯＦＦ：選択したチャンネルをモニタに出画しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。
●モニタ２も上記1～2の手順で、同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。



3．カメラ映像画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。

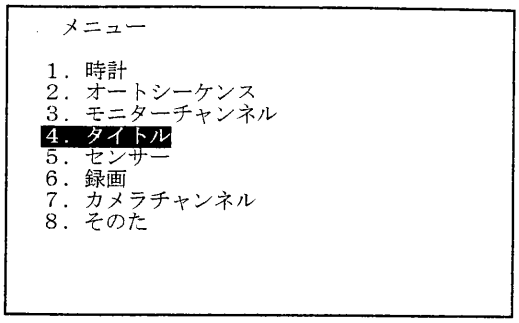
4. タイトル

1．タイトル画面にします。

1 タイトルの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをタイトルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・タイトル画面が出画します。



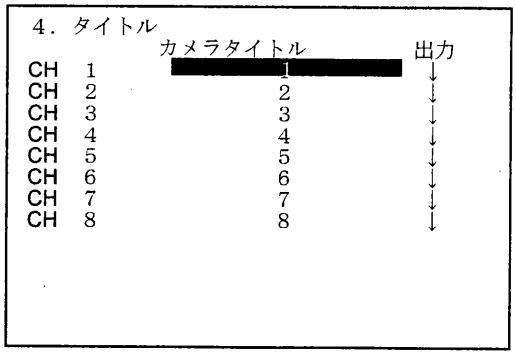
セット ⇅ メニュー

2－1．タイトルの表示文字を設定します。（1画面表示時）

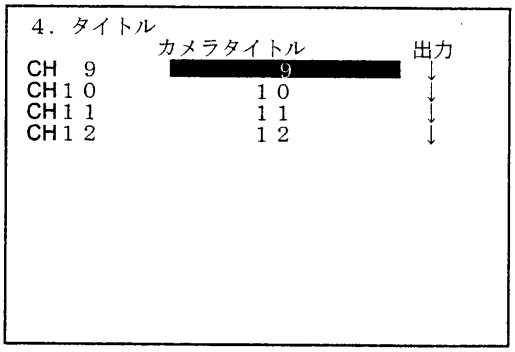
1 設定する出力の画面表示を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを設定するCHのカメラタイトル欄に移動します。
＊CH9～12は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・タイトル入力画面が出画します。



▼ ▲
カーソルがCH8の項で
カーソルがCH9の項で



（増設ユニット実装時設定可能）

2 タイトルを設定します。

① ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定する文字位置に移動します。

②▲または▼を押します。
・下段の選択文字の文字が点滅します。

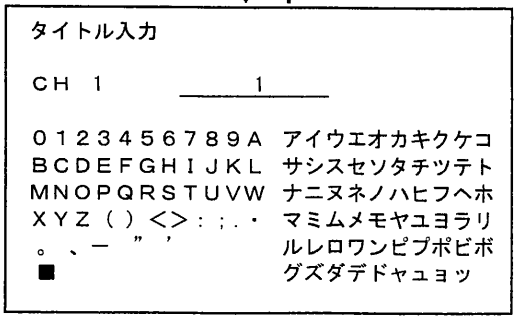
③▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定する文字に移動します。

④セットスイッチを押します。
・選択された文字が入力されます。
・設定する文字位置が右に1つ移動します。

⑤メニュースイッチを押します。
・文字が点滅し、カーソルが移動可能となります。
●上記①～⑤の手順で、他の文字位置の文字を設定します。

⑥セットスイッチを押します。
・タイトル画面に戻ります。

セット ⇅ セット



3 タイトル画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・タイトル画面が表示されます。

4 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－2．タイトルの表示位置を設定します。

1 設定する出力の画面表示を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定するCHの出力欄に移動します。
＊CH9～12は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・カメラ映像画面にタイトルとメッセージが表示されます。

2 タイトル表示の位置を選択します。

①▲, ▼スイッチを押します。
表示位置をカメラ映像画面上で選択します。

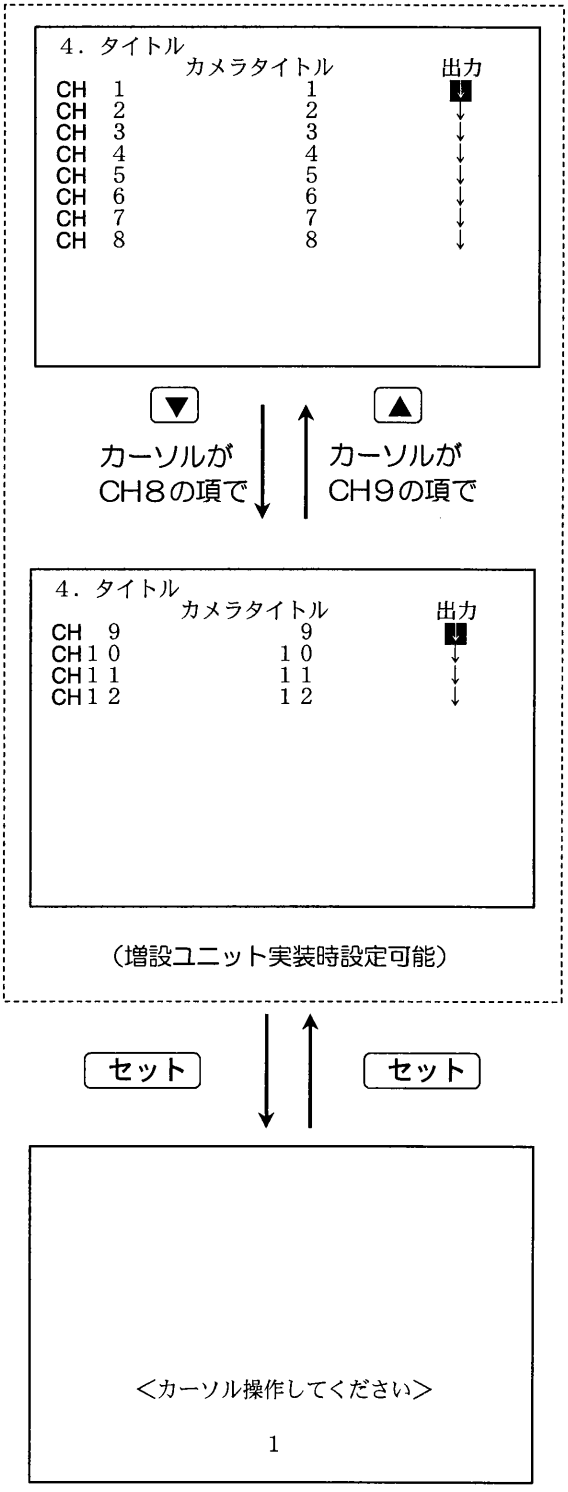
②セットスイッチを押します。
設定内容が確定します。
●上記1～2の手順で、他のカメラチャンネルも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押してください。
・メニュー画面が表示されます。

3．カメラ映像画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。



＜生産完了＞

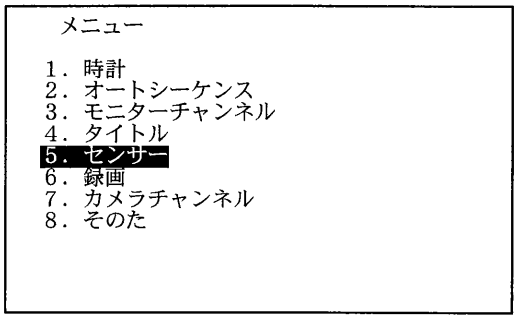
5. センサー

1．センサー画面にします。

1 センサーの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをセンサーの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・センサー画面が出画します。



2—1．センサー動作のＯＮ／ＯＦＦを設定します。

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを設定するチャンネルの項に移動します。
＊ＣＨ９～１２は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点灯から点滅に変わり、入力状態になります。

2 センサー動作のON／ＯＦＦを選択します。

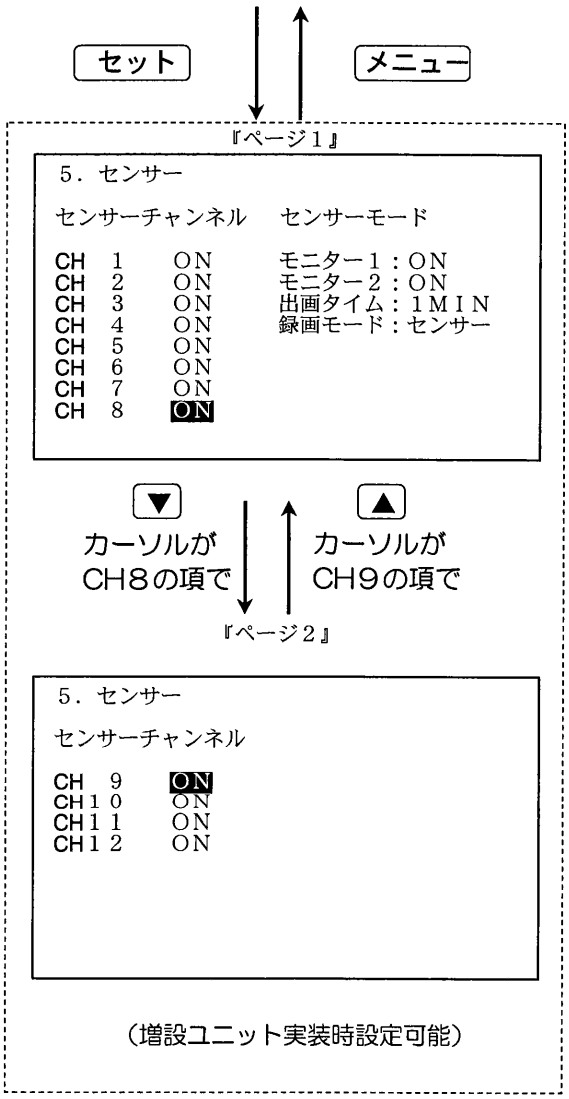
①▲, ▼スイッチを押して、内容を選択します。
ＯＮ ：センサー動作します。
ＯＦＦ：センサー動作しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のカメラチャンネルも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。



2－2．モニター出力の設定をします。

『ページ１』

```
５．センサー

センサーチャンネル    センサーモード

CH  1    ON        モニター１：ON
CH  2    ON        モニター２：ON
CH  3    ON        出画タイム：１ＭＩＮ
CH  4    ON        録画モード：センサー
CH  5    ON
CH  6    ON
CH  7    ON
CH  8    ON
```

1 モニターの項目を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを設定するモニターの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 モニターのON／ＯＦＦを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、出画状態を選択します。
ＯＮ：センサー動作します。
ＯＦＦ：センサー動作しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－3．センサー入力による出画及び録画の時間を設定します。

『ページ１』

```
５．センサー

センサーチャンネル    センサーモード

CH  1    ON        モニター１：ON
CH  2    ON        モニター２：ON
CH  3    ON        出画タイム：１ＭＩＮ
CH  4    ON        録画モード：センサー
CH  5    ON
CH  6    ON
CH  7    ON
CH  8    ON
```

1 出画タイムの項目を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを出画タイムの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 センサー動作の時間を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、内容を選択します。
５，１０，２０，３０ＳＥＣ（秒）
１～１０ＭＩＮ（分）
１，２Ｈ（時間）　：指定時間
マニュアル　：センサー信号入力中の時間
ＯＦＦ　：動作しません

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－4．録画モードを設定します。

『ページ１』

5．センサー

センサーチャンネル			センサーモード
CH	1	ON	モニター１：ON
CH	2	ON	モニター２：ON
CH	3	ON	出画タイム：１ＭＩＮ
CH	4	ON	録画モード：センサー
CH	5	ON	
CH	6	ON	
CH	7	ON	
CH	8	ON	

[1] 録画モードの項目を選択します。

①[▲], [▼], [◀], [▶]スイッチを押して、カーソルを録画モードの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] モードを選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、内容を選択します。
標準　　：録画モードは標準モード設定のままです。
センサー：録画モードがセンサーモード設定に変化します。
※録画モードの内容（コマ数、画質）は、録画画面を参照ください。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

[3] メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面表示されます。

3．カメラ映像画面に戻します。

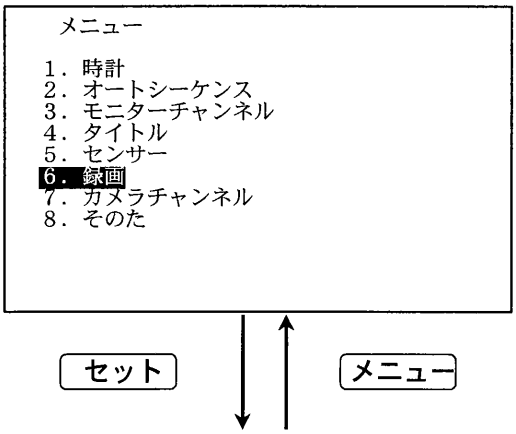
①[メニュー]スイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。

1．録画画面にします。

1 録画の項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを録画の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・録画設定画面が出画します。



2－1．録画チャンネルを設定します。

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを設定するチャンネルの項に移動します。
＊CH9～12は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

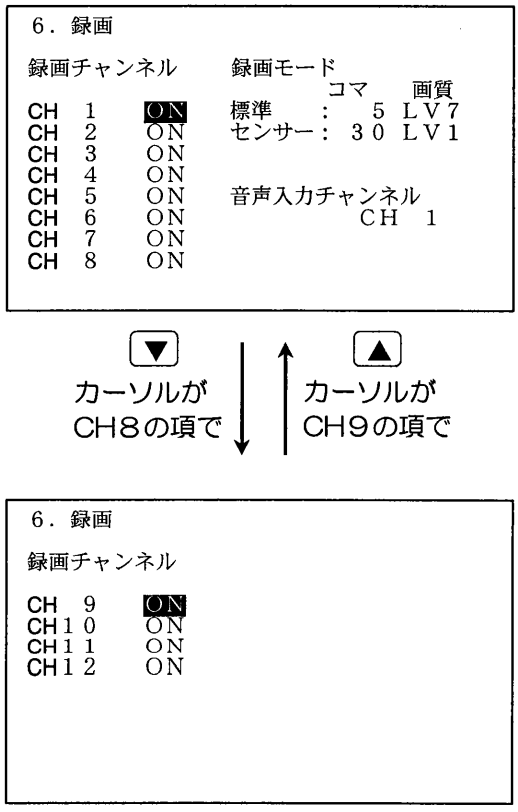
2 録画のON／OFFを設定します。
①▲, ▼スイッチを押してカーソルを設定するCHの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・ 設定内容が点灯から点滅に変わり、修正可能状態になります。

①▲, ▼スイッチを押して、ON／OFFを選択します。
ON ：そのチャンネルを録画します。
OFF：そのチャンネルを録画しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。



（増設ユニット実装時設定可能）

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

ご注意

- カメラ未接続のカメラチャンネルは、必ず録画オフ（OFF）設定してください。
- カメラ未接続のカメラチャンネルを録画オフ（OFF）設定しないと、他のチャンネルも含め正常に録画、再生できません。

2－2．通常録画の録画コマ数を設定します。

6．録画

録画チャンネル		録画モード	
			コマ　画質
CH 1	ON	標準	： 5　LV7
CH 2	ON	センサー	：30　LV1
CH 3	ON		
CH 4	ON		
CH 5	ON	音声入力チャンネル	
CH 6	ON		CH 1
CH 7	ON		
CH 8	ON		

1　コマを選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを標準のコマの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・　設定内容が点滅し、入力状態になります。

2　コマ数を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、次の７種類の中から１秒間の映像コマ数を選択します。

30，１５，10，６，５，３，２，１

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3　メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます

2－3．通常録画の録画画質を設定します。

6．録画

録画チャンネル		録画モード	
			コマ　画質
CH 1	ON	標準	： 5　LV7
CH 2	ON	センサー	：30　LV1
CH 3	ON		
CH 4	ON		
CH 5	ON	音声入力チャンネル	
CH 6	ON		CH 1
CH 7	ON		
CH 8	ON		

1　標準の画質を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを標準の画質の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・　設定内容が点滅し、入力状態になります。

2　画質の種類を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、次の１０種類の中から画質を選択します。

ＬＶ１　　：最上位の画質
〉
ＬＶ１０　：最下位の画質

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

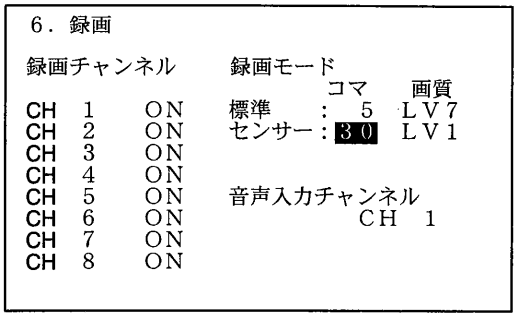
3　メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます

（画質レベル、名称表）

画質	画質レベル	画質名称
高	LV 1	SUPER A
↑	LV 2	SUPER B
	LV 3	FINE A
	LV 4	FINE B
	LV 5	FINE C
	LV 6	NORMAL A
	LV 7	NORMAL B
	LV 8	NORMAL C
↓	LV 9	LOW A
低	LV 10	LOW B

※　録画可能時間については、別紙『記録可能時間の目安表』をご参照ください。

2－4．センサー動作時の録画コマ数を設定します。



1 センサーのコマを選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをセンサーのコマの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・ 設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 コマ数を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、次の７種類の中から１秒間のコマ数を選択します。

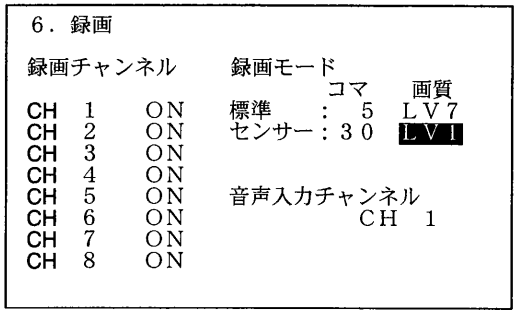
30，１５，10，６，５，３，２，１

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます

2－5．センサー動作時の画質を設定します。



1 センサーの画質を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをセンサーの画質の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・ 設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 画質の種類を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、次の１０種類の中から画質を選択します。

ＬＶ１　　：最上位の画質
〉
ＬＶ１０　：最下位の画質

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます

（画質レベル、名称表）

画質	画質レベル	画質名称
高	LV 1	SUPER A
	LV 2	SUPER B
	LV 3	FINE A
	LV 4	FINE B
	LV 5	FINE C
	LV 6	NORMAL A
	LV 7	NORMAL B
	LV 8	NORMAL C
	LV 9	LOW A
低	LV 10	LOW B

2－6．音声入力チャンネルを設定します。

1 音声入力チャンネルを選択します。

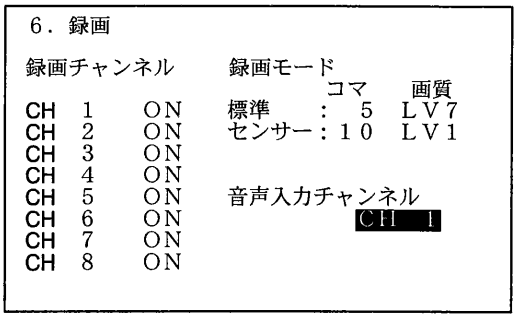
①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルを音声入力チャンネルの番号の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・ 設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 チャンネル数を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、ＣＨ１からＣＨ１２の中から選択します。
＊ＣＨ９～１２は、増設ユニット実装時設定可能となります

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。



3．カメラ映像画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・カメラ映像画面が表示されます。

7．カメラチャンネル

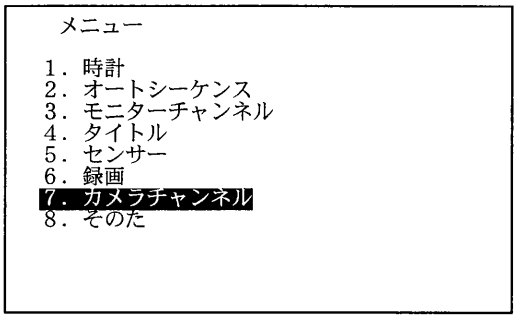
ご注意
設定変更後、電源を『OFF』して、再び『ON』後、変更内容の動作開始となります。

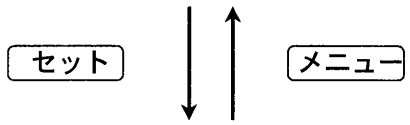
1．カメラチャンネル画面にします。

1 カメラチャンネルの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをカメラチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・カメラチャンネル画面が出画します。





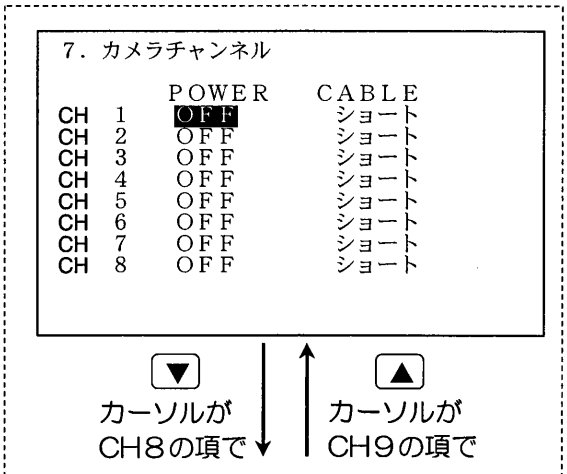
2－1．カメラ電源の供給を設定します。

ご注意
カメラ電源を供給できるのはNVP形カメラだけです。
その他のカメラに電源を供給した場合、カメラが故障する可能性がありますので絶対におやめください。

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルを設定するチャンネルのPOWERの項に移動します。
＊CH9～12は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



2 電源供給のON／OFFを設定します。

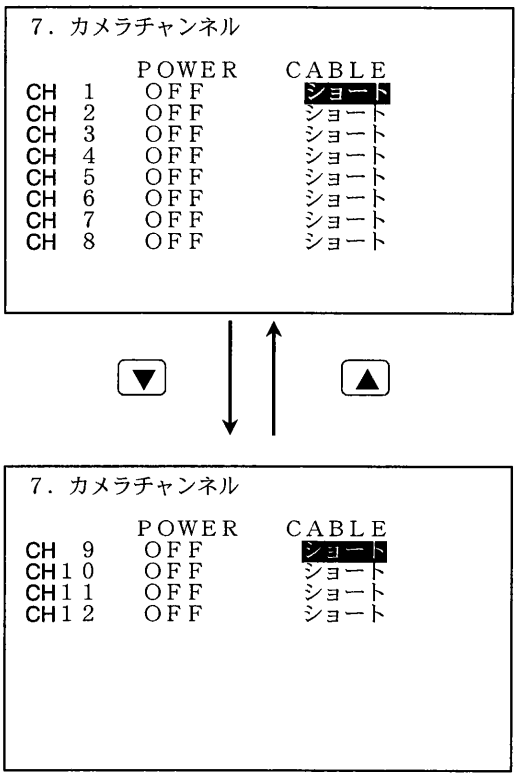
①▲, ▼スイッチを押して、ON／OFFを選択します。
ON ：カメラに電源を供給します。
OFF：電源を供給しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯(赤)に変わり、確定します。
・設定変更すると『赤文字』となります。
・電源を『OFF』→『ON』すると白文字に戻ります。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－2．カメラケーブルの長さを設定します。
（ケーブル補償）



（増設ユニット実装時設定可能）

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、カーソルをチャンネルのCABLEの項に移動します。
＊CH9～12は、増設ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 長さの設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、次の4種類の中から長さを指定します。
ショート　：約200m以下
ロング1　：約200～300m
ロング2　：約300～400m
ロング3　：約400～500m

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

＜生産完了＞

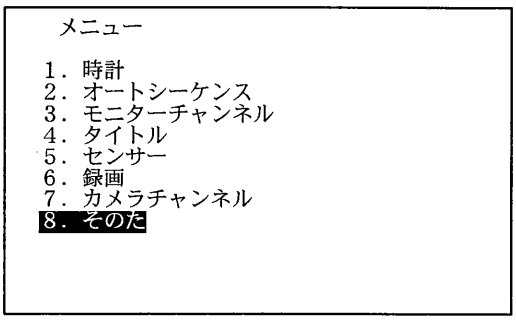
8. そのた　（1）１２CHセット　（増設ユニット実装時のみ表示）

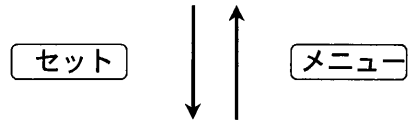
1．そのた画面にします。

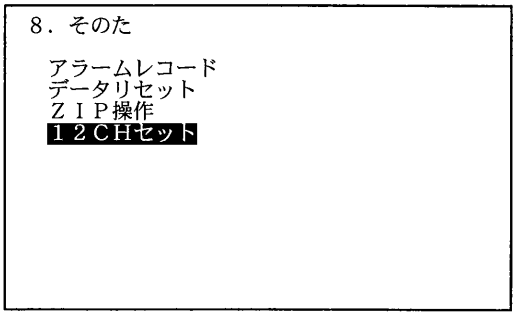
1 そのたの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをそのたチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・そのた画面が出画します。







2－1．１２CHセット画面にします。

1 １２CHセットの項目を選択します。

①▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、１２CHセットを選択します。

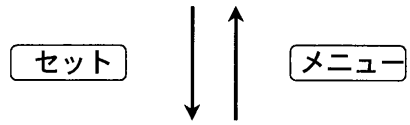
②セットスイッチを押します。
・１２CHセット画面が出画します。

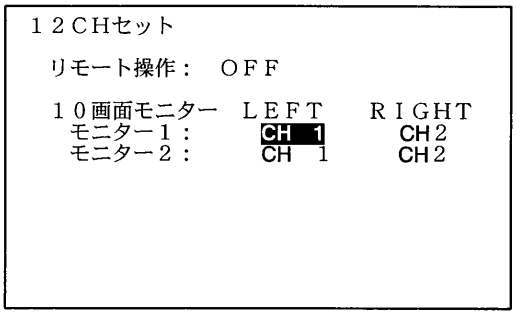
2－2．１０分割画面の上部２画面のチャンネルを設定します。

1 １０分割画面の上部２画面のチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、モニター１または２のＬＥＦＴ、またはＲＩＧＨＴのチャンネルを選択します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。





2 チャンネル番号を変更します。

①▲, ▼スイッチを押して、ＣＨ１からＣＨ１２の中から選択します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他も同様に設定します。

3 そのた画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・そのた画面が表示されます

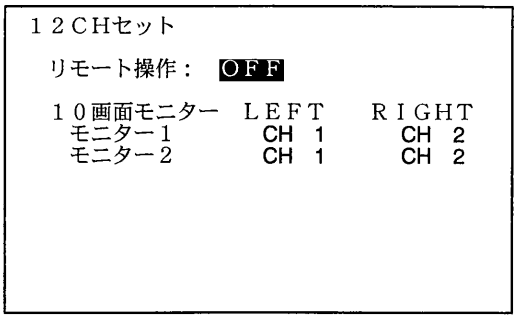
4 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2－3．リモート操作の設定をします。

1 リモート操作を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをリモート操作の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



2 リモート操作するモニタを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、
ＯＦＦ　　：モニター１，２ともリモートしません。
モニター１　：モニター１をリモートします。
モニター２　：モニター２をリモートします。
の中から選択します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3 そのた画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・その他画面が表示されます

4 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

ご注意
設定変更後、電源を『OFF』して、再び『ON』後、変更内容の動作開始となります。

1．そのた画面にします。

1　そのたの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをそのたチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・そのた画面が出画します。

2．警報アラームの内容を確認します。

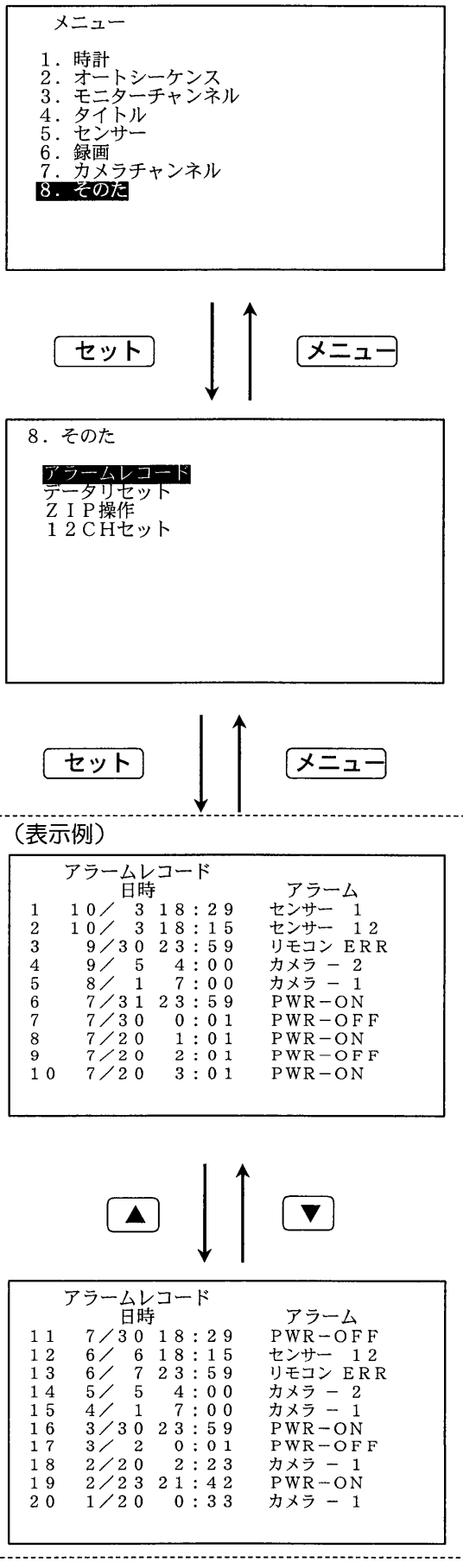
1　アラームレコードの項を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをアラームレコードの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・アラームレコード画面が出画します。

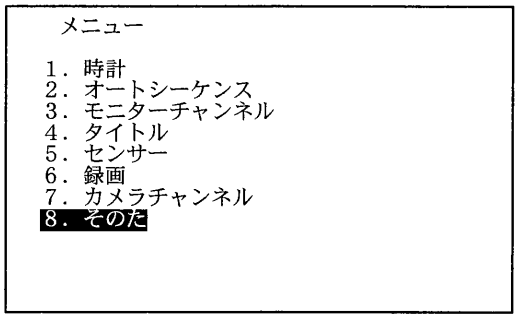
2　ページを変更します。
①▲, ▼スイッチを押して、ページを切り替えることができます。

3　そのた画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・そのた画面が表示されます

4　メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。



1．そのた画面にします。

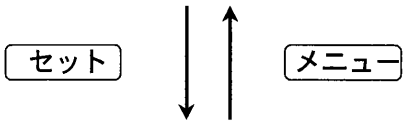


1　そのたの項を選択します。

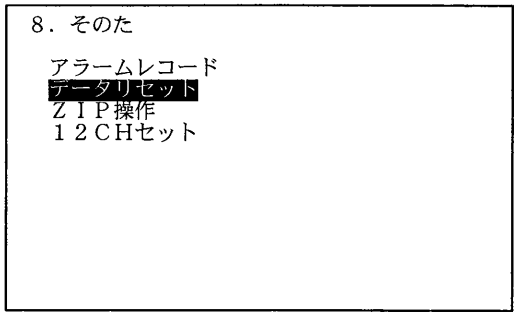
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをそのたチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・そのた画面が出画します。

2．データリセットを行います。



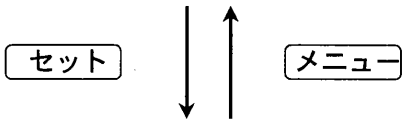
1　データリセットの項を選択します。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをデータリセットの項に移動します。



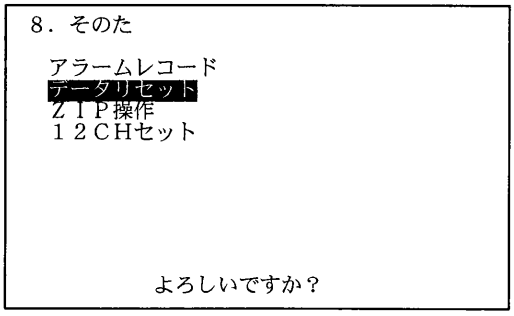
②セットスイッチを押します。
・メッセージ“よろしいですか？”が出画します。

2　データリセットを行います。
①セットスイッチを押します。
・データリセットされ、初期設定に戻ります。

●データリセットをキャンセルする場合、メニュースイッチを押します。

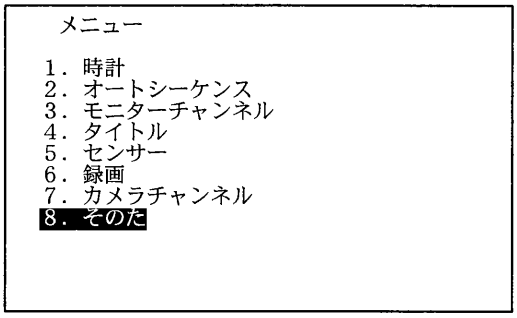


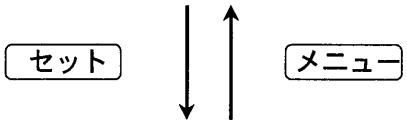
3　メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます

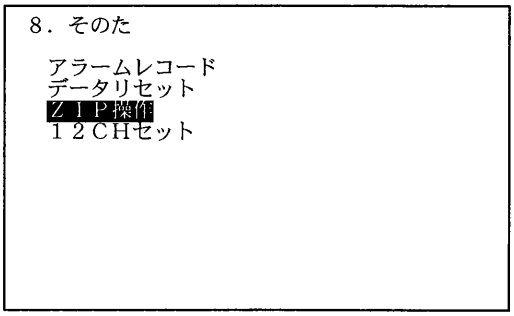


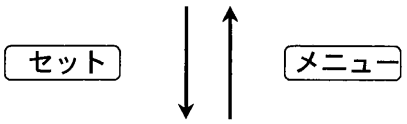
※　時計の日付、時刻設定、カメラチャンネルの設定はデータリセットしても、初期化されません。

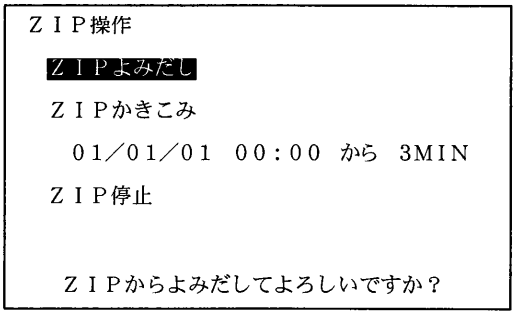
1．そのた画面にします。











2．外部一時記憶装置（ＺＩＰ）から録画データ録画データの読み出しを行います。

※次の操作は一時記憶装置（ＺＩＰ）が接続されていないとできません。

1　ＺＩＰ操作の画面にします。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをＺＩＰ操作の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・ＺＩＰ操作の画面が出画します。

2　ＺＩＰからの読み出しを行います。
①　ＺＩＰのディスクをセットしてください。

②▲, ▼スイッチを押して、カーソルをＺＩＰよみだしの項に移動します。

③セットスイッチを押します。
・メッセージ“ＺＩＰからよみだしてよろしいですか？”が出画します。
●よみだしをキャンセルする場合、メニュースイッチを押します。

④読み込みを行う場合はさらにセットスイッチを押します。
●メッセージ“ＺＩＰよみだし”が出画します。
●よみだしが終了するとメッセージ“ＺＩＰよみだし　ＯＫ”が出画します。

3　そのた画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・そのた画面が表示されます

4　メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

＊ＺＩＰからデータを読み出し中に停止させたい場合は、ＺＩＰ停止操作で停止できます。
ＺＩＰへデータを書き込み中の停止も同様の操作にて停止できます。

3．外部一時記憶装置（ＺＩＰ）に録画データの書き込みを行います。

※次の操作は一時記憶装置（ＺＩＰ）が接続されていないとできません。

1 ＺＩＰ操作の画面にします。
①▲, ▼スイッチを押して、カーソルをＺＩＰ操作の項に移動します。

2 書き込みを行います。
①ディスクをセットしてください。

②▲, ▼スイッチを押して、カーソルをＺＩＰかきこみの項に移動します。

③セットスイッチを押します
・▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、日付または時間にカーソルを移動します。

④セットスイッチを押します
・▲, ▼スイッチを押して日付又は時間を設定します。
年月日　：00～35年／1～12月／1～31日
時刻　　：0～23時：0～59分
※ 年は、西暦の下2桁表示です。

⑤セットスイッチを押します
・設定項目が確定します。

⑥◀, ▶スイッチを押して、カーソルをかきこみ時間の項に移動します。

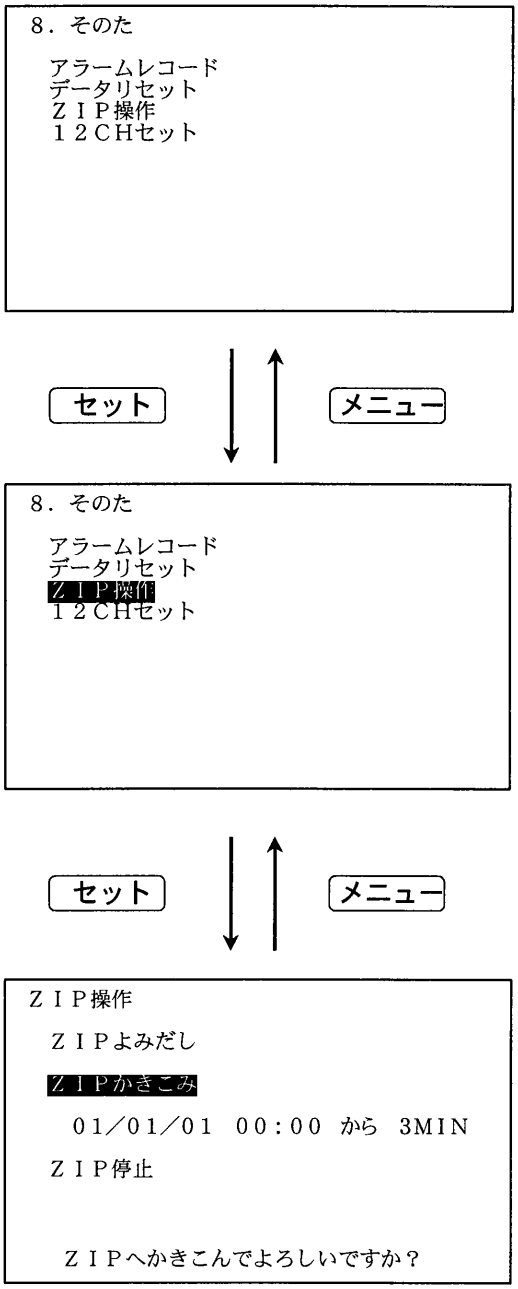
⑦セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅します。
・メッセージ“ＺＩＰへかきこんでよろしいですか？”が出画します。

⑧▲, ▼スイッチを押して、書き込み時間を次の中から選択します。
・3，5，10，20分
※書き込み時間は、上記の表示時間に対して最大で約±2分間ずれることがあります。

⑨セットスイッチを押します。
・書き込みを開始します。
・メッセージ“ＺＩＰかきこみ”が出画します。
・書き込みが終了するとメッセージ“ＺＩＰかきこみ　ＯＫ”が出画します。

3 そのた画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・そのた画面が表示されます

4 メニュー画面に戻します。
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。



ご注意

ＺＩＰの記憶容量により、指定した時間分の映像データ全てが、書き込めない場合があります。

＜生産完了＞

アラーム（異常発生時）について

●本機では、異常動作が発生した場合、次のアラーム動作で知らせます。

●メニューモードのアラームレコードでアラーム内容を確認することもできます。
（アラームの確認操作方法は、アラームレコード（６６ページ）を参照ください。）

“録画・再生ができません”がモニタ表示された場合

アラーム動作	アラーム内容	解除方法
モニタ上の表示	画面中央下に点灯表示（モニタ１出力のみ）	電源の『切』動作で解除
機器の表示	前面の異常スイッチのＬＥＤの点滅	電源の『切』動作で解除
警報告	断続ブザー音が鳴動	ブザー停止スイッチを押す

発生の推定原因	録画・再生系の制御ソフトの動作エラー
処置	本体の電源スイッチ『切』、電源断（約２分後）後、外付けハードディスクの電源スイッチ『切』、『入』し、本体の電源スイッチ『入』する。 その後、録画の場合は、録画スイッチをＯＮする。
アラームレコード表示	ＣＰＵ!!!

“録画停止（ＨＤＤｎ）”がモニタ表示された場合（ｎ：Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６）

アラーム動作	アラーム内容	解除方法
モニタ上の表示	画面中央下に点灯表示（モニタ１出力のみ）	電源の『切』動作で解除
機器の表示	前面の異常スイッチのＬＥＤの点滅	電源の『切』動作で解除
警報告	断続ブザー音が鳴動	ブザー停止スイッチを押す

発生の推定原因	録画系の制御ソフトの動作エラー
処置	外付けハードディスクの接続を確認して、本体の電源スイッチ『切』、電源断（約２分後）後、外付けハードディスクの電源スイッチ『切』、『入』し、本体の電源スイッチ『入』する。 （再度発生し、ｎ：１～６の表示の場合は、上記動作し、そのアドレス番号の外付けハードディスクの電源スイッチをＯＦＦしたままとする。） その後、録画の場合は、録画スイッチをＯＮする。
アラームレコード表示	ＨＤｎ 録画ＮＧ （ｎ：Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６）

“録画・再生一時停止”がモニタ表示された場合

アラーム動作	アラーム内容	解除方法
モニタ上の表示	画面中央下に点灯表示（モニタ１出力のみ）	電源の『切』動作で解除

＊機器の表示、警告音の鳴動は、ありません。

発生の推定原因	録画・再生系の制御ソフトの動作エラー
処置	本体の電源スイッチ『切』、電源断（約２分後）後、外付けハードディスクの電源スイッチ『切』、『入』し、本体の電源スイッチ『入』する。 その後、録画の場合は、録画スイッチをＯＮする。
アラームレコード表示	ＮＴ　ＲＳＴ　または　システムＲＣ

“システムを終了（ＵＰＳ）”がモニタ表示された場合

アラーム動作	アラーム内容	解除方法
モニタ上の表示	画面中央下に点灯表示（モニタ１出力のみ）	電源の『切』動作で解除

＊機器の表示、警告音の鳴動は、ありません。

発生の推定原因	無停電電源装置（ＵＰＳ）と自動シャットダウンケーブルで接続されていて、ＵＰＳからのシャットダウン信号が入力された場合 （停電等によりバッテリー電源低下等の場合） ＊ＵＰＳの電源スイッチＯＦＦの場合もシャとダウン信号が入力されます。
処置	本体の電源スイッチを『切』後、約２分後に外付けハードディスクの電源スイッチを『切』し、停電等が復旧していることを確認後、再度、外付けハードディスクの電源スイッチを『入』し、本体の電源スイッチ『入』とする。 その後、録画の場合は、録画スイッチをＯＮする。
アラームレコード表示	ＵＰＳ終了

“アラーム”がモニタ表示された場合

アラーム動作	アラーム内容	解除方法
モニタ上の表示	メッセージ“アラーム”が画面右上に点滅表示	アラーム内容復帰時まで表示
機器の表示	前面の異常スイッチのＬＥＤの点滅	アラーム内容復帰時まで点滅
警報告	断続ブザー音が鳴動	ブザー停止スイッチを押す

●アラームレコードの表示内容は、次のとおりです。

表示メッセージ	表示内容	処　置
カメラ／ｎ	カメラチャンネルｎのカメラケーブル断線 ｎ＝１～１２：カメラチャンネル番号	本機の電源を『切』にして、カメラケーブルを確認し、カメラ電源を再設定
カメラーｎ	カメラチャンネルｎのカメラケーブル短絡 ｎ＝１～１２：カメラチャンネル番号	カメラケーブルを確認
リモコン ＥＲＲ	デジタルセレクタとの通信異常発生	接続ケーブル、デジタルセレクタの電源確認
ＺＩＰ Ｗ	ＺＩＰへの書き込みエラー	ＺＩＰの電源、カートリッジの挿入および接続確認
ＺＩＰ Ｒ	ＺＩＰからの読み出しエラー	ＺＩＰの電源、カートリッジの挿入および接続確認
ＨＤｎ Ｗ	ハードディスクへの書き込みエラー ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	外付けハードディスクの接続、電源表示確認後、再度録画動作確認
ＨＤｎ Ｒ	ハードディスクからの読み出しエラー ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	外付けハードディスクの接続、電源表示確認後、再度再生動作確認
ＨＤｎ Ｗタイム	ハードディスクへの書き込み処理エラー ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	外付けハードディスクの接続、電源表示確認後、再度録画動作確認
ＨＤｎ Ｒタイム	ハードディスクからの読み出し処理エラー ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	外付けハードディスクの接続、電源表示確認後、再度再生動作確認
ＨＤｎ 録画！	録画エラーの回避 ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	不要
ＨＤｎ 録画ＲＣ	録画ＮＧのリカバリー	不要
ＨＤｎ 再生！	再生エラーの回避 ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	不要
ＨＤｎ 再生ＮＧ	再生エラーによる停止 ｎ＝Ａ，Ｂ，１，２，３，４，５，６（※1）	外付けハードディスクの接続、電源表示確認後、再度再生動作確認

●その他基本動作のアラームレコードの表示内容は、次のとおりです。

表示メッセージ	表示内容
ＰＷＲ－ＯＮ	電源の『入』動作
ＰＷＲ－ＯＦＦ	電源の『切』および『シャットダウン』動作
センサー　ｎ	カメラチャンネルｎのセンサー動作 ｎ＝１～１２：カメラチャンネル番号
ＵＰＳ終了	無停電電源装置ＵＰＳからのシャットダウン信号で『シャットダウン』動作
ＲＥＳＥＴ	『シャットダウン』状態から『再起動』動作

（※１）：対象となるハードディスクを表わします。

Ａ：内蔵マスター，Ｂ：内蔵スレーブ，１～６：外付けＨＤＤのアドレス番号

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、 お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名(TSAM-R７７０B)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

症　　状	調べるところ	→	処　　置
カメラ映像が出ない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	→	電源プラグをしっかり差し込んでください。（プラグのほこりは清掃してください。）
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがはずれていませんか？	→	しっかりと接続して、本機の電源を入れ直してください。
	● 外部映像スイッチが点灯または点滅していませんか？	→	外部映像スイッチを押してカメラ監視モード（外部映像スイッチ消灯）にしてください。
カメラ映像が乱れる	●接続しているカメラは弊社製のＮＶＰ多重方式のカメラまたはＮＴＳＣ方式のビデオ出力カメラですか？	→	カメラの取扱説明書を確認ください。 ＶＰ多重方式のカメラは接続できません。
	●カメラ選択のプログラム設定がカメラに合わせて正しく設定されていますか？	→	メニューモードのカメラチャンネルの電源を次のとおり設定してください。 ＮＶＰ多重方式のカメラ：ＯＮ ＮＴＳＣ方式のビデオ出力カメラ：ＯＦＦ
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがゆるんだり、接触不良となっていませんか？	→	接続を確認してください。
タイトルが表示されない	● タイトルスイッチでＯＦＦしていませんか？	→	タイトルスイッチを押してください。
日付、時刻が表示されない	● 時 計スイッチでＯＦＦしていませんか？	→	時 計スイッチを押してください。
録画ができない	● 録 画スイッチが点灯していますか？	→	録 画スイッチを押してください。
録音ができない	●カメラのマイクスイッチを『ON』していますか？	→	カメラ側の取扱説明書を参照して、マイク『ON』としてください。
多画面表示時の黒帯または、分割線（縦線）が太くなることがある	●カメラがＮＶＰ多重方式以外のカメラではないですか？	→	ＮＶＰ多重方式以外のカメラの場合、水平方向の有効ビデオ信号が十分でない時発生します。 （故障ではありません。）
警報ブザーがなり、異常のＬＥＤ点滅する（モニタに“アラーム”が点滅表示する）	●アラーム（異常発生時）について（７０～７２ページ）を参照して調査、処理してください。 ※警報ブザーは、ブザー停止スイッチを押すと停止します。		

仕　様

電　　源		AC100V　50/60Hz
消　費　電　力		約１２０W
適合無停電電源装置（ＵＰＳ）		無停電電源装置（ＵＰＳ）　ＴＸＵ－ＵＰＳ１
適合外部増設記憶装置		基本外部ハードディスク　ＴＸＵ－１２０ＧＢ１Ｂ（Ｉ／Ｆカード付属） 外部増設ハードディスク　ＴＸＵ－１２０ＧＢ２Ｂ
適合外部一時記憶装置（ＺＩＰ）		外部一時記憶装置（ＺＩＰ）ＴＸＵ－ＺＩＰ１Ａ
映像入力	カメラ入力（＊１）	入力数：４(BNC コネクタ) 増設ユニット追加により、最大８入力追加し、合計１２入力可能（＊２） 適合カメラ：NVP 多重形カメラ TXD-Ｖ７４０１、TXD-Ｖ７８０１、TXD-Ｖ７７０１等 最大延長距離：最大 500m(5C-2V)、最大 200m(3C-2V)
	外　部　入　力	入力数：１(BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω
映像出力	モニタ１出力	出力数：１(BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 映像選択：カメラ映像(固定選択及び自動切換選択) 単画面、４分割画面、９分割画面 [増設ユニット追加により、１０分割画面、１２分割画面] 外部入力映像 録画再生映像 単画面、４分割画面、９分割画面 [増設ユニット追加により、１０分割画面、１２分割画面]
	モニタ２出力	出力数：１(BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 映像選択：カメラ映像(固定選択及び自動切換選択) 単画面、４分割画面、９分割画面 [増設ユニット追加により、１０分割画面、１２分割画面]
	カメラ映像出力	出力数：４(BNC コネクタ) 増設ユニット追加により最大８出力追加し、合計１２出力（＊２） 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 各カメラの映像を出力
外部音声入力		入力数：１(RCA ピンジャック) 入力レベル：460mV（rms）
音　声　出　力		出力数：１(RCA ピンジャック) 出力レベル：460mV（rms） カメラ選択時：マイク付きカメラの音声を出力 外部映像選択時：外部音声入力の音声を出力 録画再生時：録音された音声を出力
記録	記録媒体	ハードディスク内蔵 容量：１２０ＧＢ
	外部増設記憶装置	ハードディスク
	外部一時記憶装置	ＺＩＰ 容量：最大２５０ＭＢ
	画像圧縮方式	ＪＰＥＧ画像圧縮
	記録映像画質	圧縮率１０段階から選択可能
	映像記録間隔	１秒３０コマ～１秒１コマ間の８段階から選択可能
	音声記録	１系統 ＰＣＭデジタル記録
	アラーム記録	センサー動作及び故障発生を記録
再生・検索	再生	早送り（スピード：１／２　標準　２倍　３倍　５倍　１０倍　２０倍） 早戻し（スピード：１／２　標準　２倍　３倍　５倍　１０倍　２０倍）
	検索	時刻サーチ、タイムサーチ、録画開始サーチ、センサー録画サーチ

外部制御入力	センサー入力：最大１２接点（カメラ台数分） (Dsub３７ピンコネクタ) 信号方式：無電圧メイク接点 入力したカメラの映像を一定時間出画 リモート入力：増設ユニット追加により動作可能（＊３） カメラ映像の切り換え選択(Dsub３７ピンコネクタ) 信号方式：シリアルデータ通信
外部制御出力	アラーム出力：１接点(Dsub３７ピンコネクタ) 信号方式：オープンコレクタ センサー入力時出力 映像連動制御出力：最大１２点（カメラ台数分）(Dsub３７ピンコネクタ) 信号方式:オープンコレクタ モニタ１出力映像を手動で１画面選択時そのカメラに連動して出力（自動切換時は、出力しません。）
文字出力機能	カメラタイトル表示：各カメラ英数字、カタカナ、記号１２文字まで(1 画面時) 年月日時表示：年(西暦下２桁)、月、日、時(24H)、分表示
バックアップ機能	各種プログラム設定データは EEPROM にて保持
サービスコンセント	電源スイッチ連動　AC100V　最大 2.5A
外観	鋼板　黒(マンセル N1.5 近似色)
使用周囲温度	5℃～40℃
外形寸法	幅：４２０mm　高さ：１３２mm　奥行：３７０mm　（突起部を除く）
質量	約１０kg
付属品	取扱説明書 …… 1 東芝お客様ご相談センター一覧表 …… 1 電源コード(プラグ付) …… 1 BNC コネクタ(3C-2V、5C-2V 用) …… 1 ヒューズ(8A) …… 1

[＊1]：映像信号入力（電源非供給）に切換設定可能です。（信号方式：ＶＢＳ1.0Ｖ(P-P)／75Ω（ＮＴＳＣ方式））

（ただし、接続するカメラ、コントローラの映像スルー出力等の出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）およびビデオ信号レベル等により、接続できない場合があります。）

[＊2]：別売の増設ユニットは、次の構成になります。

カメラ入力増設ユニット　ＴＣＭＵ－Ｒ７７０　１～８個（カメラ増設台数分）

デジタル増設ユニット　　ＴＸＵ－Ｒ７７０　　１個（カメラ入力増設ユニット１～４個増設時は不用）

[＊3]：別売の増設ユニットは、次の構成になります。

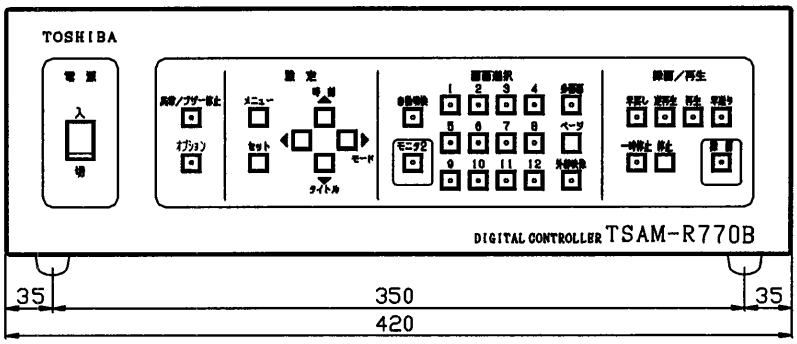
デジタル増設ユニット　　ＴＸＵ－Ｒ７７０　　１個

[＊4]：別売の EIA ラックマウント金具 LAD-3101 取付けにより、ラックマウントできます。

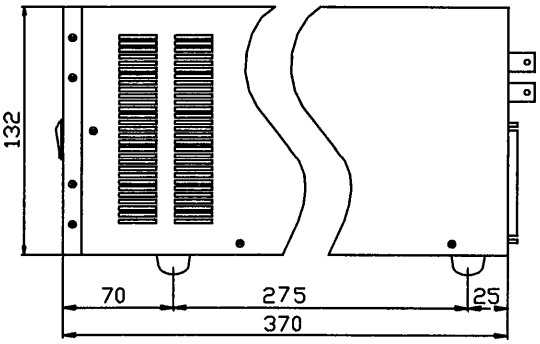
外形寸法図

単位：mm

（正面図）



（側面図）



保証とアフターサービスについて

保証について

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保　証　期　間	保証期間は、お買い上げの日から１年間です。
保　証　内　容	取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
保証の免責事項	保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2) お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷 (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合 (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷

修理を依頼されるとき

1．保証期間中は

万一故障がおきた場合は、お買上げ日を特定できるものを添えてお買上げの販売店（工事店）までお申し出ください。

2．保証期間を過ぎているときは

お買上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝お客様ご相談センターにお問い合わせください。

東芝ライテック株式会社 ＩＴＣ事業推進部 〒140-8660 東京都品川区南品川２丁目２番13号（南品川JNビル）TEL(03)5463-8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(JND-3) A

＜生産完了＞